

国の委託・補助事業成果一覧表

これまでの、CLT関連の補助・委託事業の報告書の一覧表です。
※ダウンロードリンク先が開けない場合は、URLコピーし、検索してください。

日本CLT協会（2025年8月）

実施年度	事業名	事業主体	キーワード	事業概要	報告書ダウンロード先※	問合せ先	担当			種別
							部署	TEL	メール/問い合わせフォーム※	
2（ 0 6 4 年 度 度）	中大規模建築をはじめとした建築物全般に適用可能な構造・耐火性能を備える直交集成板CLTを使用した階段の開発・普及事業	（一社）日本CLT協会	階段、接合、耐火、コスト比較	本事業では、中大規模建築に適用可能なCLTを用いた階段の開発と普及を目的に、構造・耐火性能やコストの検証を行った。学識経験者や業界関係者による委員会を設置、方法や耐火仕様に関係する材料の実験を実施した。地震時の脱落防止や長期、衝撃荷重への対応を考慮した納まりを構造解析・実験で検証し、耐火被覆条件を変えた加熱実験では十分な性能を確認した。さらに、鉄骨階段とのコスト比較を通じて、実現性や普及効果を評価し、施工上の課題も抽出した。	https://clta.jp/document/detail/r5h_clt-kaidan-no-kaihatu-fukyu/	（一社）日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info@clta.jp	R5補正 林野庁 補助
	CLTパネルの標準化・規格化普及開発事業	（一社）日本CLT協会	鉄骨造、CLT壁、CLT床、規格寸法、接合部実験、耐火	令和5年度において、今後の需要が見込まれる鉄骨造の床・壁にCLTパネルを組みこむためのプロトタイプ及びシステムを検討し、CLTパネルの規格寸法を定めた。本事業では、昨年度作成した設計資料を元に、普及性の高い合理的な接合部の開発と性能評価等を行った。また、その成果を基にした設計手法の整備等を行い、規格化されたCLTパネルおよび開発された接合部の普及方法を検討し、鉄骨造建築物へのCLTパネル利用を促進させた。	https://clta.jp/document/detail/r6h3h0980c1tpanel-hyojyunkakikakuka-fukyuukaihatu/	（一社）日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info@clta.jp	R5補正 林野庁 補助
	土木分野におけるCLTの生産技術・利用技術の実用化および普及に向けた社会実証	（一社）日本CLT協会	土木、耐久性、土木用CLT、規格、敷板、柵、スラブ	土木分野での利活用を想定したCLTの生産技術、利用技術について、既存の研究成果を概括し、早期の社会実装を目的として、以下についての知見、実績を構築した。 ①土木分野での使用を想定したCLTの耐久性実証データを取得して、「土木分野で利活用する場合のCLTの使用方法」を明確にする。 ②土木用CLTの規格・基準のあり方を検討し、叩き台となる規格案を作成する。 ③上記「土木用CLT」規格案を作成するために必要な性能試験、性能評価方法を検討する。 ④技術開発に着手している土木技術へのCLTの利活用について、実装のための検証、設計・施工用の基礎データを取得する。 ⑤土木分野でのCLTの利活用について、多くの関係者に研究成果を開示し、早期の実証を実現するためのPR活動をする。	https://clta.jp/document/detail/r6dobokucitshakaijisho/	（一社）日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info@clta.jp	R5補正 林野庁 補助
	国産材を用いた非等厚ラミナ構成CLTの製造技術に関する検討	（一社）日本CLT協会 （国研）森林研究・整備機構森林総合研究所	JAS、非等厚CLT、非等厚ラミナ、自由度向上、歩留まり向上	現在、「JAS3079直交集成板の日本農林規格」（以下、JAS3079とする）においては、直交集成板（CLT）を構成する各ラミナの厚さは等厚であることとされている。一方、CLT製造時の原料の歩留まり向上やCLTを用いた建築物の設計の自由度向上を図るために、強軸方向の強度性能を効率的に向上させることができる、異なる厚さのラミナで構成されたCLT（以下、非等厚ラミナCLTとする）の開発を推進する必要がある。本事業では、非等厚ラミナCLTのJAS3079への反映を念頭に事業を実施した。	https://clta.jp/document/detail/r6h1tousura-minakouseiclitkenntouhoukukusyo/	（一社）日本CLT協会	総務企画部	03-5801-9883	info@clta.jp	R5補正 林野庁 補助
	CLTを用いた中大規模木造建築物の防火設計手引き（案）の作成	（公益）日本住宅・木材技術センター （一社）日本CLT協会	燃えしる設計、耐火構造告示仕様、1.5時間耐火、外壁通期工法	令和4年度の建築基準法の改正により、3000㎡を超える大規模建築物に対する燃えしる設計法の拡大、防火区画内の木造化等の合理化がなされ、令和6年4月の施行が予定されている。このため、これらの防火規制の合理化を活かしたCLTやその他木質部材を用いた、中大規模木造建築物向けの一般的な防火設計手引きの拡充が必要である。令和6年度においては、CLTやその他木質部材を用い、耐久性（通気）、省エネ（断熱）、コストや施工性（接合）に配慮した耐火構造（外壁（30分、60分、90分等）、開口部、階段、区画貫通部等）の合理的な納まり等を防火試験により、防火設計上の弱点となる納まり詳細の補足的な検討を行うとともに、令和6年4月施行の防火規制の合理化によるCLTやその他木質部材を用いた大規模な建築物の防火設計方法等の検討を進め、これらの成果をまとめた防火設計手引きの拡充について検討を行う。	https://www.howtec.or.jp/files/lib/6164/20250611106324053.pdf	（公財）日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7662	mail@howtec.or.jp	R5補正 林野庁 補助
	CLTパネル工法用接合金物の開発、合理化検討事業	（一社）日本CLT協会 （公益）日本住宅・木材技術センター	接合金物、接合形式	CLTパネル工法による、低層小規模建築物から中高層建築物の効率的な生産体制と普及促進を図るため、CLTの層構成や建築物の様々な規模、架構形式に対応した効率的な接合形式について実験、既往の設計図書や実験データに文献調査を通して検証を行う。さらに、既存の接合金物の合理化に加え、4階建て以下の建築物向けの接合金物のプロトタイプの開発検討を行う。	https://www.howtec.or.jp/files/lib/6124/202506141653234162.pdf	（公財）日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7662	mail@howtec.or.jp	R6当初 林野庁 補助
	CLTパネル工法と枠組壁工法による中高層建築物立面混構造の合理的設計法の実用化による中高層分野の木造化推進事業	（一社）日本ツーバイフォー建築協会 （一社）日本CLT協会	混構造、枠組壁工法、ツーバイフォー工法、中高層木造建築物	枠組壁工法における4～5層以上の計画の場合、1層目の水平力に対応するため、重量耐力などを要し、空間構成やプランニング上の影響があり、1層目をRCとの混構造とする場合が多い。RC部分のコスト・工期の影響が大きく、中高層木造建築物普及のネックとなっている。本事業では、CLTパネル工法と枠組壁工法による中高層建築物立面混構造の合理的な実用化に向けて、接合部や部位の要素試験、及び計算法を確立するための試設計を行い、実物件に対応できる設計資料を作成する。	https://www.2x4assoc.or.jp/act/chosa/file/commissioned-research_development/commissioned-research_development_2024_4.pdf	（一社）日本ツーバイフォー建築協会	—	03-5157-0834	info@2x4assoc.or.jp	R6当初 林野庁 補助

実施 年度	事業名	事業主体	キーワード	事業概要	報告書 ダウンロード先 ※	問合せ先	担当			種別
							部署	TEL	メール/問い合わせフォーム※	
2（ 0 R 2 6 4 年 度 度）	CLTに関連する技術知識の浸透化を図る講習と、実施計画の実現性に向けた支援事業	（一社）日本CLT協会	構造講習会、 講習、告示611号、実務者の手引き、CLTパネル工法、接合金物、もえしる設計、内装制限、企画設計支援、設計コンテスト、実務講習会	CLTを利用した建築物のさらなる普及促進のため、積極的に利用する設計者、事業者等の増加のための講習会を実施し、CLT建築物の企画・設計支援窓口より専門家派遣等によるアドバイスや設計相談の初期対応や総合設計部門に必要な情報が得られるWebサイト「CLTナビ」の拡充を図る。 また、CLTの特性を活かしたテーマを設定し実物件につながる作品を募集する設計者向けコンテストを開催する。	https://clta.jp/document/detail/r6-cltgi/jutsushihiki/koshutoshien/	（一社）日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info*clta.jp	R6当初 林野庁 補助
	CLTパネル工法の標準設計、プログラムの開発、普及促進	（一社）日本CLT協会 （公益）日本住宅・木材技術センター	標準設計、防耐火構造、鉄骨床梁、一貫構造計算プログラム ルート3、5階建てCLTパネル工法、4階建てCLTパネル工法	令和5年度に取り組んだ4階建事務所のCLT建築物の標準設計の普及資料の作成、セミナー開催により普及に取り組んだ。さらに、高度な防耐火構造の設計手法が必要な5階建事務所の標準設計について検討を行った。また、昨年度に実施した一貫構造計算プログラム開発の検討結果及び鉄骨床梁を併用したCLT建築物の設計マニュアル等の普及資料の作成と講習会を行った。	https://clta.jp/document/detail/r6-hyojun-sekkei-purouramu-kaihatsu-fukyusokushin/	（一社）日本CLT協会	業務推進部	03-5801-9883	info*clta.jp	R6当初 林野庁 補助
	9層9プライCLTの長期挙動データ等の収集・分析	（国研）森林研究・整備機構森林総合研究所 （一社）日本CLT協会 （地独）北海道立総合研究機構 （株）中央設計 （公社）日本木材加工技術協会	9層9プライCLT、長期挙動、大規模建築物、	9層9プライ構成のCLTの長期挙動データを収集し、中層・大規模建築物の木造化に必須である長期性能の設計に資することでCLTの開発・普及を促進することを目的とし、CLTの曲げ性能に影響を及ぼす製造因子の検証、CLTの長期変形挙動に関する測定方法の妥当性を検討した。CLTの基礎的性質の解明や、製造方法・利用方法など、技術的な検討を進めることで、CLTの実用化を促進し、国内の木材資源の利用拡大を図る。	https://www.ffpri.affrc.go.jp/pubs/various/documents/r6cltkyoudo.pdf	（国研）森林研究・整備機構森林総合研究所	広報普及科広報係	029-829-8372	kouho*ffpri.affrc.go.jp	R6当初 林野庁 補助
	CLT建築物の大工技能者等の担い手育成事業	（一社）日本CLT協会	大工	CLTの基礎知識や施工技術を得得した施工者を増やすことを目的として、CLT施工経験者による建て方ノウハウの提供や基礎知識を得得するための講習を行った。	掲載無し	（公財）日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7662	mail*howtec.or.jp	R6当初 国交省
	令和6年度 CE×CNの同時達成に向けた木材再利用の方策等検証事業のうち （５）仮設建築物に使用した木材の再利用可能性に係る性能調査について	（一社）日本CLT協会	リユース、再利用、載荷試験、曝露試験、強度試験	本業務では、木材の再利用による脱炭素（CN）及び循環型経済社会（CE）の実現に向けて、仮設建築物に使用した木材の再利用を促進するため、3層3プライのCLTについて、約半年間の屋内載荷試験と屋外曝露試験を実施し、これらが強度性能等々に及ぼす影響を調査した。結果、屋内載荷したのものについては強度性能等の低下は見られなかった。一方で、屋外暴露した試験体については、黒色変色が見られるなどの状態変化があった。今回の結果に基づき、大阪・関西万博の日本館に用いられるCLTの再利用の可否を判断するための検査方法を提案、技術的な課題と仕組上の課題を抽出した。	https://clta.jp/wp-content/uploads/2025/04/r6i_3x0m-no-doujitsaseinimuketa-mokuzaisairiyouno-housakuten-kennshoujigyou-itakugyoumu-5.pdf	（一社）日本CLT協会	業務推進部	03-5801-9883	info*clta.jp	R6環境省 委託
	実物件から学ぶCLT建築講習会	イントラスト（株）	育成、講習会、WEB講習、動画、映像、CLT入門、現場見学、実務、実証、実際の事例、生の声、初めて、初心者、CLT建築、実物件、事業主、企画、設計、施工、利用者	CLT建築が未経験の建築関係者に対しCLT建築への取り組みを促進するため、CLT建築に携わった施工者、設計者、施工者、使用者へのインタビューや初めてCLT建築を設計した設計者の体感などの映像をWEB公開した。その映像をWEB公開することで、参加できなかった方にもその様子を疑似体験いただけるようにする。	https://clta.jp/document/detail/r6-jitsubukken-kara-manabu-clt-kenchi-ku-koshukai/	イントラスト(株)	事業部	042-649-5125	clt_jitsubukken*koushuukai.com	R6当初 林野庁 補助
	C L T 建築物、中大規模木造建築等の設計者等育成・広報事業	（株）日経ビービー	育成・普及・広報	昨年度実施した設計者・施工者、不動産事業者、ビジネスパーソンに対する木造建築への意識調査の定点観測調査を実施する。需要増の力を握る発注者への深堀取材や既実物件のステークホルダーへの取材を実施し、発注者や事業者にとつての木造建築の正確な情報やメリットを伝え、設計・施工面からも中大規模木造建築の取り組みを積極化させる方策を検討し、セミナー、webを通して普及・広報する。	掲載無し	日経BP	アカウントビジネス1部	03-6811-8031	https://www.dokusya-sc.co.jp/contact/	R5当初 林野庁
	CLTはり利用の実用化長期性能と有開口はりの評価・補強と接合	（株）ドット・コーポレーション	CLTはり利用、長期性能、有開口、接合部性能	本事業は、CLTのはりへの利用を促進することを目的として、以下の①～④の検討を実施する。なお、これらの検討を単年度で実施することは検討の分量、さらにDOLやクリーブなどの長期性能の把握を考えると不可能であることから、3か年の複数年事業として計画している。 ①CLTのはりの基本性能の実験的・解析的把握（面内曲げ、面内せん断） ②各種調整係数の提案（寸法調整係数、クリーブ、荷重継続時間（DOL）の影響） ③有開口はりの基本性能の把握と設計式の提案、さらに補強方法の例示 ④標準的納まり接合（端部接合）の例示 令和6年度は上記を踏まえ、梁の実大曲げ試験、せん断試験、その他要素試験に加え、解析モデルによる解析的検討、さらにはクリーブ・DOLの既往研究等の情報収集を行った。	https://www.rish.kyoto-u.ac.jp/lef/10qos/wp-content/uploads/2025/04/%E2%98%B2024%E5%B9%A4%E5%B8%A6_CLT_LVL%E7%BB%9C%E3%82%AC%E6%B9%79%E4%BE%9C%E3%81%97%E3%81%9F%E0%B9%BA%E7%AF%B9%E7%B9%AF%E3%81%AE%E4%B8%A6%E3%82%AC%E3%82%B9%E3%83%85%E5%B0%96%E6%A4%90%E8%AB%CE%EAD%B9%EF%BC%80%E3%81%AF%E3%82%BA%E7%B9%9E%E5%A0%B1%E5%91%BA%E6%B9%B8.pdf	（株）ドット・コーポレーション	-	03-5298-6060	data-info*dot-co.jp	R6当初 林野庁 補助
	CLTパネルに長ビスを用いたせん断接合部等の開発	木構造振興（株）	長ビス、接合	CLTパネルの接合方法の合理化、低コスト化を図るため、欧米のCLTパネル工法で主流となっている長ビスを用いた接合方法について、日本のCLTパネル工法の規格金物として登録することを目指し、令和5年度に引き続き、径の太い長ビスを用いて、CLTパネル工法用の接合部の開発を行う。	http://www.mokushin.co.m/houkou/202502.pdf	木構造振興（株）	-	03-6260-5840	suzuki*mokushin.com	R6当初 林野庁 補助

実施 年度	事業名	事業主体	キーワード	事業概要	報告書 ダウンロード先 ※	問合せ先	担当			種別
							部署	TEL	メール/問い合わせフォーム※	
2 0 2 6 年 度 ～	CLTパネルと鉄骨架構によるハイブリッド型 木造構造システムの実建築物への展開	(株) 堀江建築工学研究所 東北大学大学院 工学研究科	CLT、プロトタイプ、ハイブリッド型、木造構造システム	令和3年度、令和4年度本事業で提案し、基本性能を検討をした「CLTパネルと鉄骨架構によるハイブリッド型木造構造システム」を対象に、必要な変形性能を確保するための接合部を含むCLT壁の設計法、構造解析法・構造設計法の検討、建築計画・設備計画を含め、建築基準法を満足し実現可能な中層木質ハイブリッド建築の設計マニュアルの開発を目的とする。	https://04396e50-db12-41a8-9e2d-1069927663dc.files.usercontent.com/ugd/53c59a_042b6981536f49c19fec53bf6404d74e.pdf	株式会社堀江建築工学研究所 東北大学大学院 工学研究科	-	03-3376-1715 022-795-7872	info*horieken.co.jp clt-tu*rcl.archi.tohoku.ac.jp	R5補正 林野庁 補助
	保存処理したCLTの日本農林規格に求められるデータ収集・調査	日本木材防腐工業組合	保存処理CLTのJAS化	本事業において昨年同様、異なる使用環境下におけるCLTの各種劣化度のデータを収集してCLTの保存処理への要求性能を明らかにする。そして、これら要求性能に応じて保存処理条件を考慮したCLTの適正製造条件を検証するとともに、日本農林規格（JAS）化する際に必要となる品質基準等を提案する。	http://www.jw pia.or.jp/pages/1/detail.html?b_id=3/r_id=27/	日本木材防腐工業組合	事務局	03-5422-1405	mail*jwpia.or.jp	R5補正 林野庁 補助
	CLTパネル工法建築物の倒壊限界を考慮した耐震基準提案に関する検討	(株) 日本システム設計 京都大学 生存圏研究所	構造、耐震性能、倒壊限界、倒壊解析、耐震基準緩和、接合部簡易化	本事業では3層以下のCLTパネル工法建築物・小幅パネル架構を主対象とし、倒壊限界を考慮することによる耐震基準緩和案の提案を行なった。「ルート1相当」における耐力壁の許容水平耐力の向上、「ルート3相当」では、任意の耐力壁配置を前提として、建物ごとに不倒壊判定を行う手法について検討した。また、接合部の簡易化検討としてCLT壁・パネルの引張接合部に木造軸組構法住宅用金物を適用する場合の許容転倒モーメントを評価した。中層建築物については適用し得る接合部に関する調査を行ない、接合部の構造性能を推定し、モデル架構の耐震性能について検討した。	https://www.nittem.co.jp/_files/ugd/58d227_d801acbf9ab24f5096dcf8b0e7da2824.pdf	(株) 日本システム設計	-	03-3668-0618	webmaster*nittem.co.jp	R5補正 林野庁 補助
	CLTパネル工法等による中層建築物に適したグラウトジョイントの開発と設計情報整備に関する検討	(株) 日本システム設計	中層木造、グラウトモルタル、スリーブ接合、高耐力接合部、施工性向上	高耐力・高剛性であることの他に、アンカーボルト等の施工誤差吸収機能、引張・圧縮・せん断接合部兼用機能、及び床面へのめり込み抑制機能等の長所を併せ持つグラウトジョイントについて、CLTパネル工法の鉄骨梁勝ち架構、5層程度の中層建築物への適用を前提として、令和5年度までの成果を踏まえ、接合部ディテールの改良・拡充、構造性能確認実験による検証を行なった。	https://www.nittem.co.jp/blank-2	(株) 日本システム設計	-	03-3668-0618	webmaster*nittem.co.jp	R5補正 林野庁 補助
	国産材対応中層非住宅木造建築物等に必要なCLT等部材技術開発事業及び普及事業	(一社) 中大規模木造プレカット技術協会	中層木造建築物で使用できる36mmCLT耐力壁や、高耐力柱脚金物の国産材対応化 大空間実現のための斜めビスと引きボルトを併用したトラスの継手、ラーメン柱脚接合部の開発 国産材仕様4階建て木造建築物の構造試験設計	・国産材対応中層木造建築用36mmCLT耐力壁耐火仕様の開発 ・国産材仕様中層用高耐力柱脚金物の開発 ・斜め打ちビスの引張実験 ・斜めビス打ちを併用した木造トラスの高耐力引きボルト式接合部の試験と20m超スパントラス実大試験 ・鋼管斜めビス補強引きボルト式ラーメン柱脚接合部の開発 ・中層木造建築普及促進加速化事業として、 ・国産材に対応した4階建て木造建築物の構造試験設計	掲載無し	(一社) 中大規模木造プレカット技術協会	-	(0545) 37-2465	contact*precut.jp	R5補正 林野庁 補助
	木質系混構造建築物の耐震安全性確保にかかわる計算の方法に関する検討	(一財) 日本建築防災協会 京都大学 生存圏研究所	CLT耐震壁・鉄骨造・鉄筋コンクリート造・混構造・モデル化・耐震設計法	RC造やS造にCLT等の木質材料を壁として用いる混構造建築物の設計に必要な資料整備を目的として、実験的・解析的な検討と文献調査を行っている。 ① (CLTを用いた建築物の設計施工マニュアル：(公財) 日本住宅・木材技術センターで対象としていない、摩擦係数、CLTの面内せん断強度等実験により設計情報を得た。②性能指向型の設計検討を目的として、限界変形、等価粘性減衰定数等の現在不明である情報を得るための実験計画を行い、2025年度にRC造にCLT壁を内蔵した振動実験を行う予定である。	当該事業のHP以外は、掲載無し	(一財) 日本建築防災協会	構造調査部	03-5512-6452	ko_cyo*kenchiku-bosai.or.jp	R5補正 林野庁 補助
	スギ材活用による普及型ユニット建築開発及びリノベ・DIY用の商品開発	宮城県CLT等普及推進協議会	スギ材活用、CLT・LVL・超厚合板、普及型ユニット建築、施工省力化・工期短縮、リノベ・DIY用商品、シェルター機能付き家具・モジュール建築設計	本事業は、花粉症対策の一環としてスギ材の大量利用を促進するとともに、CLT等の木質建築部材の普及を目的に技術開発を進めたものである。宮城県内で製造されるCLT・LVL・超厚合板の最大寸法を活かし、構造躯体を標準化することで、中小規模の店舗・事務所・コンビニ等に対応可能な普及型ユニット建築の開発を行った。これにより、地域の工務店でも容易に施工可能な建築システムを実現した。あわせて、同材を活用した一般家庭から公共施設まで対応可能なリノベーション・DIY用商品や、災害時の利用も想定したシェルター機能付きの組立式家具の開発にも取り組んだ。さらに、これらの成果を広く発信し商品化につなげるべく、「WOODコレクション2024plus」への出展も行った。	http://miyagi-clt.com/wp-content/uploads/2025/07/d8dd022cae0789ef274abbed3ade6f627.pdf	宮城県CLT等普及推進協議会	事務局	022-225-5991	jimukyoku01*miyagi-clt.com	R5補正 林野庁 補助
	CLTを活用した先駆的な建築物の建設等支援事業	木構造振興(株) (公財) 日本住宅・木材技術センター	令和5年度当初実証事業	10物件の成果報告、コスト分析報告	https://www.howtec.or.jp/files/11bs/6102/20250422134227025.pdf	(公財) 日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7581	gijutsu*howtec.or.jp	R5当初 林野庁 補助
	CLT建築実証事業	木構造振興(株) (公財) 日本住宅・木材技術センター	令和5年度補正実証事業	11物件の成果報告	https://www.howtec.or.jp/files/11bs/6103/202504221347061707.pdf	(公財) 日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7581	gijutsu*howtec.or.jp	R5補正 林野庁 補助
	CLT建築実証事業	木構造振興(株) (公財) 日本住宅・木材技術センター	CLT接合部強度データ集	CLT接合部157例の強度データ	https://www.howtec.or.jp/files/11bs/6199/202507041289243585.pdf	(公財) 日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7581	gijutsu*howtec.or.jp	R5補正 林野庁 補助

実施 年度	事業名	事業主体	キーワード	事業概要	報告書 ダウンロード先 ※	問合せ先	担当			種別
							部署	TEL	メール/問い合わせフォーム※	
2（ 0 R 2 6 4 年 度 度）	CLT建築実証事業	木構造振興（株） （公財）日本住宅・木材技術センター	経過観察、10 年間の取りま とめ	H26～R5までの実証事業物件について竣工後のアンケート調査 内容、CLT活用建築物等実証事業10年間の変遷の整理と今後の 課題	https://www.howtec.or.jp/files/lib/6100/20250422136001647.pdf	（公財）日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7581	gijutsu*howtec.or.jp	R5補正 林野庁 補助
	CLT建築実証事業	木構造振興（株） （公財）日本住宅・木材技術センター	事例、コスト 比較、接合詳 細	CLT建築物事例集2024 -CLT活用建築物等実証事例から- 18ケースの建築事例、利用者の声	https://www.howtec.or.jp/files/lib/6101/202504221338186083.pdf	（公財）日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7581	gijutsu*howtec.or.jp	R5補正 林野庁 補助
2（ 0 R 2 5 3 年 度 度）	CLTパネルの標準化・規格化開発検討事業	（一社）日本CLT協会	規格化、規格 パネル、シス テム開発、プ ロトタイプ、 鉄骨造	工場の製造、運搬の効率を考慮したパネル寸法、及び、建物 用途ごとの設計・施工に適したパネル寸法等を考慮した、普及 促進に寄与するパネルの規格化を検討した。また、鉄骨造 建築物の床、壁それぞれに規格CLTパネルを利用した具体的な 例をモデルプランで示した。	https://clta.jp/document/detail/2023_c1thkyo/unkakikakuka/	（一社）日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info*clta.jp	R4補正 林野庁 補助
	CLT中高層建築物 普及のためのマニュアル 類整備事業	（一社）日本CLT協会	施工、遮音	CLTパネル工法での中高層建築物について、防耐火や遮音（特 に床衝撃音）対策、意匠・設備などの納まりに関する技術的 な知見を整理する。具体的には、CLTパネル工法の4階建ての モデル設計を行い、モデルを題材として、防耐火及び設備設 計の納まりに関する検討を行う。 また、これまでCLT遮音実験棟等を利用して実施した遮音実験 データを整理し、施工手順を解り易く纏めた納まり図及びマ ニュアルを作成する。	https://clta.jp/document/detail/2023_c1thkyo/umenyuuru/	（一社）日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info*clta.jp	R4補正 林野庁 補助
	CLT土木利活用技術の開発と土木分野に適応 するCLT製造技術の検証	（一社）日本CLT協会	土木CLT開発、 技術・製品開 発、実証試験	CLTの土木利活用技術と土木分野に適応するCLT製造技術につ いて、令和3年より進めている検証結果から社会的なニーズが より高いと判断される技術提案（土木用CLT、CLT敷板、CLTプ ラットフォーム、CLT防音棚等）を抽出し、これらの実装化を 進め、早期の製品化・市場導入を目指す。	https://clta.jp/document/detail/2023_c1tdobokurika/	（一社）日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info*clta.jp	R4補正 林野庁 補助
	国産材を用いた非等厚ラミナ構成CLTの製造 技術に関する検討	（一社）日本CLT協会 （国研）森林研究・整備機構森林総合研究所	非等厚、ラミ ナ強度性能、 自由度向上、 開発	現在、「JAS3079直交集成板の日本農林規格」（以下、 JAS3079とする）においては、直交集成板（CLT）を構成する 各ラミナの厚さは等厚であることとされている。一方、CLT製 造時の原料の歩留まり向上やCLTを用いた建築物の設計の自由 度を高めるために、強軸方向の強度性能を効率的に向上させ ることができると異なる厚さ（非等厚）のラミナで構成され たCLT（以下、非等厚ラミナCLTとする）の開発を推進する。	https://clta.jp/document/detail/2023_hitoatsuo/toonsideration-of-manufactureing-technology/	（一社）日本CLT協会	総務企画部	03-5801-9883	info*clta.jp	R4補正 林野庁 補助
	CLTを用いた中大規模木造建築物の防耐火設 計手引き（案）の作成	（公益）日本住宅・木材技術センター （一社）日本CLT協会	中大規模木 造、防耐火、 壁・床貫通部 の防火措置、 ビス・ボルト 熱橋の影響、 30分耐火構造 （非耐力外 壁）	CLTを用いた防耐火設計上の弱点や検証がなされていない内容 について検討し、防耐火試験による性能検証を実施した。 CLTを用いた設計の可能性が考えられる1時間耐火構造等の開口 部の木口部分での耐火被覆の検証、配管設備の貫通部を想定 した丸穴での耐火被覆の検証、取り付けビスやボルトの熱 橋による影響を確認する耐火試験を行った。また、30分耐火 構造（非耐力外壁）の耐火試験を行った。	https://clta.jp/document/detail/2023_c1t-fireproof-design-guide/	（一社）日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info*clta.jp	R4補正 林野庁 補助
	CLTの土木利活用技術の経済・環境評価と評 価体系の検討	（一社）日本CLT協会	土木CLT製品、 環境評価、経 済評価、ビジ ネスモデル	CLTの土木利活用技術について経済評価・環境評価を行い、市場 導入のしやすさ、製品アセスメント等を総合的に判断する ことで、社会的により有益な技術を見極め、技術の早期市場 導入を果たすことである。個々の土木利活用技術の評価の実 践を通じて、今後の様々なCLTの利活用技術において適用でき る経済評価、環境評価の体系を構築することも狙っている。	https://clta.jp/document/detail/2023_c1tdobokuhyokakento/	（一社）日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info*clta.jp	R5当初 林野庁
	CLT知識習得から企画、設計計画までの一貫 した支援事業	（一社）日本CLT協会	講習会、設計 コンテスト、 企画支援、相 談窓口	CLTを利用した建築物の普及を促すため、設計者向け講習会およ びCLTDESIGNAWARD等を実施し、全国的に建築物の設計実務 者等の育成を実施した。また、CLT建築物の企画・設計段階を 対象とする相談窓口等の支援と合わせて、一貫した設計・企画 サポートを行った。	https://clta.jp/document/detail/2023_c1tchihikikuseihen/	（一社）日本CLT協会	業務推進部	03-5801-9883	info*clta.jp	R5当初 林野庁
	CLTパネル工法建築物の標準設計、プログラ ムの開発検討	（一社）日本CLT協会 （公益）日本住宅・木材技術センター	標準設計、プ ログラム開発	CLTパネル工法の構造計算の合理化のためには、一般的なラー メン構造用フレームモデル等と同様な形式を持つ、簡易な構造 設計用モデルを構築するためのモデル化手法が必要である。 このため、令和4年度においては、CLTパネル工法の構造 計算モデルの簡易化検討のほか、解析上の前提条件の妥当性 を確認し、ルート2、ルート3に関する開発検討を基に、一貫 構造計算プログラム開発を実施した。 令和5年度においては、これらの成果をもとに、CLTパネル工 法の構造計算の簡易モデルを用いた4階建てCLT建築物の標準 設計について検討を行うとともに、普及資料の作成を行う。 令和4年度に実施した一貫構造計算プログラム開発検討より 作成した保有水平耐力計算（構造計算ルート3）のプロトタイ プを基に、令和5年度においては、本プロトタイプ改善と 検証確認の実施、また簡易モデル化手法のプログラム拡充の 検討を行う。	https://clta.jp/document/detail/r6-hyojun-sekkei-puroramu-kaihatsu-fukuyosokushin/	（一社）日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info*clta.jp	R5当初 林野庁
	9層9プライCLTの長期挙動データ等の収集・ 分析	（国研）森林研究・整備機構森林総合研究所 （一社）日本CLT協会 （地独）北海道立総合研究機構 （株）中央設計 （公社）日本木材加工技術協会	9層9プライ、 長期デー タ、利用拡 大、大規模 建築物	9層9プライ構成のCLTの長期挙動データを収集し、中層・大規模 建築物の木造化に必須である長期性能の設計に資すること でCLTの開発・普及を促進することを目指すものである。 今後、CLTの基礎的性質の解明や、製造方法・利用方法など、 技術的な検討を進めることは、CLTの実用化を促進し、国内の 木材資源の利用拡大につながるものと考えられる。	https://www.ffpri.affrc.go.jp/pubs/various/documents/r5c1tkyoudo.pdf	（一社）日本CLT協会	総務企画部	03-5801-9883	info*clta.jp	R5当初 林野庁
	CLT建築物の大工技能者等の担い手育成事業	（一社）日本CLT協会	大工技能者、 講習会、実技 講習、座学講 習、建屋	CLTの基礎知識や施工技術を習得した施工者を増やすことを目的 として、CLTの建て方経験者による建て方のノウハウや基礎 知識を習得するための講習を行った。	掲載なし	（一社）日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info*clta.jp	R5当初 国交省

実施年度	事業名	事業主体	キーワード	事業概要	報告書ダウンロード先※	問合せ先	担当			種別
							部署	TEL	メール/問い合わせフォーム※	
2025年度	環境ストック活用促進事業のうち普及・広報に関する事業	(一社)日本CLT協会	普及・広報	・WEBにて「CLTを利用した建築物」を用途別・規模別等検索にて、事業者にとってわかりやすく、より参考になるデータシステムを構築する ・「CLTオフィス建築」（解説本）制作し、設計から着工・竣工にいたる重要なポイント等を分かりやすいハウズ本を作成（PDF無料公開） ・特設サイト「CLTから見える未来」コンテンツの充実を図る。	https://clta.jp/docume/nt/detail/2023_environmental-stock-utilization-and-promotion/	(一社)日本CLT協会	業務推進部	03-5801-9883	info@clta.jp	R5当初 国 自治省
	CLTを活用した先駆的な建築物の建設等支援事業	木構造振興（株） （公財）日本住宅・木材技術センター	令和4年度補正 実証事業	12物件の成果報告	https://www.howtec.or.jp/files/lib/6104/202504221349565987.pdf	（公財）日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7581	gi.jutsu@howtec.or.jp	R4補正 林野 庁 補助
	CLTパネル工法用接合金物の開発、合理化検討事業	(公益)日本住宅・木材技術センター （一社）日本CLT協会	金物開発、規格化	CLTパネル工法による低層小規模建築物から中高層建築物の効率的な生産体制と普及促進を図るため、CLTの層構成や建築物の様々な規模、架構形式に対応した効率的な接合形式について実験と解析を通して検証し、既存の接合金物の合理化に加え、新たな接合方法の開発検討を行う。また、CLTパネル工法に関する各種の技術開発の成果を「CLTを用いた建築物の設計施工マニュアル」等に反映していくため、技術資料の作成を行う。	https://www.howtec.or.jp/files/lib/5641/202409271711389560.pdf	（公財）日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7662	mail@howtec.or.jp	R4補正 林野 庁 補助
	実物件から学ぶCLT建築講習会	イントラスト(株)	育成、講習 会、動画、映像、CLT入門、現場見学、実務、事例、初心者、CLT建築、実物件、事業主、企画、設計、施工、利用者	CLT建築に携わった施主・設計者・施工者・使用者へのインタビューや、設計者の体験談のWEB公開、CLT建築物の現場見学会等を実施することで、CLT建築を経験したことのない建築関係者が、CLT建築に取り組みやすくなる。	https://clta.jp/wp-content/uploads/2024/09/R5ji-tsu-bukken-karamarabu-CLT-kenchikukou-shu-kai.pdf	イントラスト(株)	事業部	042-649-5125	clt_jitsubukken@koushuukai.com	R5当初 林野 庁
	中大規模木造建築物の普及促進に関する情報発信 ※CLTを含む中高層・中大規模木造建築物の設計・施工者育成推進のための提案－ 中大規模木造建築物の需要拡大を後押しする設計・施工者への普及啓発－	(株)日経ビービー	普及・広報	昨年度実施した設計者・施工者、不動産事業者、ビジネスパーソンに対する木造建築への意識調査の定点観測に加え、需要増の力を握る発注者への深堀取材や既実物件のステークホルダーへの取材を実施し、発注者や事業者にとっての木造建築の正確な情報やメリットを伝え、設計・施工面からも中大規模木造建築の取り組みを積極化させる方を検討し、普及・広報活動を実施する。	掲載なし	日経BP	カウントビジネス	03-6811-8031	https://www.dokusya-sc.co.jp/contact/	R5当初 林野 庁
	住宅用金物等を利用した2階建てCLT建物の仕様規定に関わる実験	(株)ドット・コーポレーション	2階建て、住宅用金物、振動実験	2階建て住宅規模程度の建物にCLTを使いやすくするため、CLTパネル工法建築物の仕様規定ルートの基準整備等の検討を行う国土交通省の基準整備促進事業と連携し、住宅用金物を用いた仕様規定ルートの検討に必要な実験等を実施した。	https://www.rish.kyoto-u.ac.jp/lsf/logos/wp-content/uploads/2023/04/NEZ805052E48D8A4AE5262A9C4VE576B9B4AE5BDA5A65E48D80F8E5AE5B5E794A4A2AE5B7819E7E69A9E7A4D80F9E38E2192NE55B8BA9E794A4A8E3E8197E3E38110F2E919A18E5E5B8BA9E3811A6C17E6D80B8AE7989A9AE3811A6E59093D0E919C187E6699182E6B80991E518B995E3811A8E9196AC2E381189E3E3820B8E5EAE58F9E9A8A993_1E418D0F8E5EAE5B5E9E987E319E7E89A9C17E4E4B480E5E5A5A0_3E4E8A80E69A5A0NE5A0B18E5E9118AE6E9B8B.pdf	(株)ドット・コーポレーション	－	03-5298-6060	data-info@dot-co.jp	R5当初 林野 庁
	CLTパネルに長ビスを用いたせん断接合部等の開発	木構造振興(株)	長ビス、接合、低コスト化	CLTパネルの接合方法の合理化、低コスト化を図るため、欧米のCLTパネル工法で主流となっている長ビスを用いた接合方法について、日本のCLTパネル工法の規格金物として登録することを目指し、令和4年度に引き続き、径の太い長ビスを用いて、CLTパネル工法用の接合部の開発を行う。	http://www.mokushin.co.jp/houkoku/202302.pdf	木構造振興(株)	－	03-6260-5840	suzuki@mokushin.com	R5当初 林野 庁
CLTパネルと鉄骨架構によるハイブリッド型木造構造システムの性能評価と構造設計法	(株)堀江建築工学研究所 東北大学大学院工学研究科	CLT、プロトタイプ、ハイブリット構造システム	令和4年度の本事業「CLTパネルと鉄骨架構によるハイブリッド型木造構造システムの開発」で開発したCLTパネルと鉄骨架構によるハイブリッド構造システムを対象として、①接合部、及び、CLT壁の構造性能評価、及び、②構造解析法・構造設計法の検討を行い、非木造建築が主流である中層集合住宅やオフィスなどの木質系建築構造を実現するための技術を開発する。	http://www.mokushin.co.jp/2023/2023gaiyosyu.pdf	堀江建築工学研究所 東北大学大学院工学研究科	－	03-3376-1715 022-795-7872	info@horieken.co.jp clt-tu@rci.archi.tohoku.ac.jp	R4補正 林野 庁 補助	
中層建築を対象とした性能、施工費、LCAなどの指標に基づくCLT等木造建築の企画・設計支援ツールの開発	宮城県CLT等普及推進協議会	中層建築、木造木質化、性能、施工費、LCA、CLT等木造建築、試験設計、検証、評価、設計支援ツール	2～6階程度の中層建築を対象に、用途、敷地条件、構造種別を複数設定し、諸条件の組合せによる建築物の基本設計を行う。この設計案の建築性能、構造性能、施工費・施工期間、LCC02などの比較、分析を行い、建築事業者、設計者がこれらの建築を企画する段階で、用途別設計条件から適当な木質構造（工法）を効率的かつ容易に「木造勝ちパターン」として導き出すと共に導入課題も抽出できる選択支援ツール（チャート）を開発する。	http://miyagi-clt.com/wp-content/uploads/2024/06/9074a5570b751b91b32d019e907aa357.pdf	宮城県CLT等普及推進協議会	宮城県森林組合 連合会内	022-225-5991	jimukyoku01@miyagi-clt.com	R4補正 林野 庁 補助	

実施 年度	事業名	事業主体	キーワード	事業概要	報告書 ダウンロード先 ※	問合せ先	担当			種別
							部署	TEL	メール/問い合わせフォーム※	
2（R 25 3年度）	保存処理条件を考慮した直交集成板（CLT）の日本農林規格化に資するデータ収集・調査事業	日本木材防腐工業組合	保存処理CLTの	異なる使用環境下におけるCLTの各種劣化度のデータを収集してCLTの保存処理への要求性能を明らかにする。そして、これら要求性能に応じて保存処理条件を考慮したCLTの適正製造条件を検証するとともに、日本農林規格（JAS）化する際に必要となる品質基準等を提案する。	http://www.jpwia.or.jp/pages/1/detail/1/b_id=/3/r_id=2/	日本木材防腐工業組合	事務局	03-5422-1405	mail*jpwia.or.jp	R4補正 林野庁 補助
	CLTパネル工法建築物の倒壊限界を考慮した耐震基準策定に関する検討	(株)日本システム設計 京都大学 生存圏研究所	構造、耐震性能、倒壊限界、倒壊解析、耐震基準緩和、接合部簡易化	中層以下のCLTパネル工法建築物を対象とし、令和3、4年度事業の成果および本年度実施する接合部等の設計用性能、設計用倒壊限界の検討等を踏まえて、倒壊限界を考慮した耐震基準策定の検討を実施する。また、その結果に基づいて、2、3の建物の試験設計を行い、耐震基準策定による壁量削減、接合部簡易化等の効果および同家の妥当性を確認する。	https://www.nittem.co.jp/blank-2	(株)日本システム設計	-	03-3668-0618	webmaster*nittem.co.jp	R4補正 林野庁 補助
	グラウトジョイントを用いたCLTパネル工法引張接合部の汎用性拡大に関する検討	(株)日本システム設計	中層木造、グラウトモルタル、スリープ接合、高耐力接合部、施工性向上	中高層（6～10層程度）建築物を対象とした既往開発のグラウト形式の引張接合部は、高い剛性・耐力・施工性、適正な費用対効果、せん断接合部兼用機能、水平構面へのめり込み抑制機能を有する。本事業では、この接合部をもとに、中層（4、5層程度）建築物に適した構成の検討・設定、解析・実験等による性能確認、試験設計によるプラン対応力確認等を実施する。	https://www.nittem.co.jp/blank-2	(株)日本システム設計	-	03-3668-0618	webmaster*nittem.co.jp	R4補正 林野庁 補助
	「CLTを用いた中大規模鋼木混合構造建物用制震壁」の性能改善、及び構造設計の合理化・容易化に向けた設計支援システムの構築と成果の普及促進	山佐木材(株)	制震壁システム、構造設計、性能評価、接合金物、鋼木混合構造	「CLTを用いた中大規模鋼木混合構造建物用制震壁」について、①接合金物の仕様改善と実大実験による性能の確認、②構造設計ツール（性能評価ツール、各種解析プログラム等）の改良・機能の追加、③実験結果との比較による構造設計ツールの妥当性の確認、④制震壁システム利用マニュアルの作成と説明会・シンポジウムの開催を通しての普及促進を実施。	http://woodist.co.jp/temy/2023/jigyouokokucho_240220seishon.pdf	山佐木材㈱	総務部	0994-31-4141	yC3oumu*woodist.co.jp	R4補正 林野庁 補助
	中高層非住宅木造建築物等に必要な国産材CLT等部材技術開発事業及び普及事業	(一社)中大規模木造プレカッタ技術協会	中高層非住宅木造、CLT真壁耐力壁、高強度柱脚柱頭金物、20m超トラス、部材開発、普及	国産材36mmCLTを利用した真壁現わし耐力壁について、強化石膏ボードを柱梁と耐力壁の間に挟んで耐力壁の試験を行う。中高層用高耐力柱脚接合部の開発では、金物に頼らず、高い引張耐力をもつ接合部を開発しコストダウンを図る。また、JISトラスを応用した20mを超えるスパンの木造トラスの下弦材に用いる高耐力の引張継手として、製作金物による接合部よりも大幅にコストダウンを図るための、斜めビス打ちによる木材どうしの一面せん断接合を用いた高耐力引張継手を開発する。	http://www.mokushin.co.jp/2023/2023gaiyosyu.pdf	(一社)中大規模木造プレカッタ技術協会	事務局	0545-37-2465	contact*precut.jp	R4補正 林野庁 補助
	中規模ビルの木造化モデルの標準化とその検証・普及	(公財)日本住宅・木材技術センター	中規模ビル、木造化モデル、標準化	主に地方中小都市の地域の建設会社等が取組むことが可能な宿泊施設、及び3階建て中規模（オフィス）ビルの標準的な木造化モデルを作成し、その普及を行った。本事業では、木造化標準モデルの普及を促進するために、中大規模建築物等建築に係る知見が豊富ではない技術者が取り組めるよう、令和4年度作成の3階建て中規模（オフィス）ビルの設計に関する手引き等を作成するとともに、4階建て中規模ビルの試験設計に取り組み、 https://www.howtec.or.jp/files/libs/5244/202405141213494051.pdf https://www.howtec.or.jp/files/libs/5243/202405141213415819.pdf	掲載なし	(公財)日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7662	mail*howtec.or.jp	R5当初 林野庁
	中高層木造建築物（4階以上）における用途別内装木質化促進等検討事業	(一社)木のいえ一番協会	内装木質化、中高層、用途別、木質防火材料	都市部での事務所、ホテル、共同住宅など4階建て以上の中高層木造建築物の内装の木質化を促進していくことが必要。このため、実態調査等により中高層木造建築物の内装木質化の実態把握と課題の整理、用途別に求められる木質化の仕様や性能、美観維持手法と新たな内装材の技術開発の方向性、内装木質化の普及方法等を検討する。	https://kinoie-lban.or.jp/files/documents/koku/2023report_all.pdf	(一社)木のいえ一番協会	事務局	03-5990-4947	info*kinoie-lban.or.jp	R4補正 林野庁 補助
2（R 24 2年度）	CLTを活用した先駆的な建築物の建設等支援事業	木構造振興（株） （公財）日本住宅・木材技術センター	令和4年度当初実証事業	7物件の成果報告	https://www.howtec.or.jp/files/libs/5417/202406191347161007.pdf	(公財)日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7581	gijutsu*howtec.or.jp	R4当初 林野庁 補助
	設計者、事業者等へのCLT知識習得を目指した育成と実施設計支援事業	(一社)日本CLT協会	講習会、設計コンテスト、企画支援、相談窓口、プロトタイプ	CLTを利用した建築物の普及を促すため、設計者向け講習会およびCLTDESIGNWARD等を実施し、全国的に建築物の設計実務者等の育成を実施した。また、CLT建築物の企画・設計段階を対象とする相談窓口等の支援と合わせて、一貫した設計・企画サポートを行った。	https://clta.jp/document/detail/2022_citsekk/eishaikusei/	(一社)日本CLT協会	業務推進部	03-5801-9883	info*clta.jp	R4当初 林野庁 補助
	CLTパネル工法の構造計算モデル化手法プログラム開発に向けた検討	(一社)日本CLT協会 (公益)日本住宅・木材技術センター	モデル化手法、プログラム開発	令和4年度においては、令和3年度の成果をもとに、構造計算の簡易モデル化における解析上の前提条件の妥当性を実験等で補足的に確認し、ルート2の一般的に用いられている構造計算ソフトへの簡易モデルの適用試案をまとめるとともに、簡易モデルを用いたルート2の構造計算手法をまとめ、CLTパネル工法による中層建築物の標準的な構造設計モデルの検討を行う。さらに令和3年度に実施したルート3に関する開発検討を基に、ユーザーが簡単な入力でCLTパネル工法建築物を数値解析モデル化し、構造計画の際に弱点となる箇所等を取りやすく可視化し、高い技術力・経験が必要とするCLTパネル工法の構造解析を身近なものにすることで、CLTの活用を促進させるツールとなることを目的とした、一貫構造計算プログラム開発の支援を行う。一貫構造計算プログラム開発期間は、2年間とし、令和4年度にプロトタイプ作成、令和5年度にプロトタイプ改良およびテストを実施する。ルート2の簡易モデル化手法は、プロトタイプ完成後、令和5年度にシステム改良の際に検討を行う。	https://clta.jp/document/detail/2022_citpane/kouzoukisanmodel_programdevelopment/	(一社)日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info*clta.jp	R4当初 林野庁 補助
	CLTを用いた土木利用技術の環境・経済評価とその分析	(一社)日本CLT協会	土木製品、開発、LC02、GHG排出量、市場調査、ビジネスモデル	開発が行われているCLT土木利用製品および土木利用に適したCLTそのものの環境負荷量の検証を行った。また、既成商品市場の調査と併せて、開発製品のビジネスモデルを構築・検証し、今後の課題等の検討を行った。	https://clta.jp/document/detail/2022_citdobo/kuhyokabunseki/	(一社)日本CLT協会	業務推進部	03-5801-9883	info*clta.jp	R4当初 林野庁 補助

実施年度	事業名	事業主体	キーワード	事業概要	報告書 ダウンロード先	問合せ先	担当			種別
					部署		TEL	メール/問い合わせフォーム※		
2（OR24年度）	9層9プライCLTの長期挙動データ等の収集・分析	(国研)森林研究・整備機構森林総合研究所 (一社)日本CLT協会 (地独)北海道立総合研究機構 (株)中央設計 (公社)日本木材加工技術協会	9層9プライ、長期データ、利用拡大、大規模建築物	9層9プライ構成のCLTの長期挙動データを収集し、中層・大規模建築物の木造化に必須である長期性能の設計に資することでCLTの開発・普及を促進することを目的とするものである。今後、CLTの基礎的性質の解明や、製造方法・利用方法など、技術的な検討を進めることは、CLTの実用化を促進し、国内の木材資源の利用拡大につながるものと考えられる。	https://www.ffrii.affrc.go.jp/pubs/various/documents/r4cltkyoudo.pdf	(一社)日本CLT協会	総務企画部	03-5801-9883	info@clta.jp	R4当初 林野庁 補助
	CLT・LVL等を活用した建築物低コスト化・検証等～CLTの特性を活かした汎用性の高い折版構造による建築物の実用化～	木構造振興㈱	折版構造、モックアップ	デザイン性の高い折版構造は、木質材料の中で唯一、CLTだからこそできる構造形式で、厚みの薄い材料で大空間が構成でき、CLT→CLTの接合にモーメント接合も必要ないため、CLTの普及拡大に向け課題となっている。接合金物にかかる費用の削減にも効果を発揮できる構造形態である。しかし加工、建て方、建て方終了後の防水およびするために必要な直接足場の難易度は極めて高いと推察される。そこで効率的な施工手法を考案し、実大サイズでモックアップを行い、試行案の実用性と効果の検証を実施した。	http://www.mokushin.co.jp/houkoku/202301.pdf	木構造振興㈱	—	03-3585-5595	cozy_in_woodstock*nifty.com	R4当初 林野庁 補助
	CLTパネルに長ビスを用いたせん断接合部等の開発	木構造振興㈱	長ビス、耐力壁、床接合	欧米のCLTパネル工法では、下図のように長ビスを用いた接合方法が主流となっているが、現在、日本で広く用いられているCLTパネル工法の接合部は、接合金物を使用したものが多い。その背景としては、海外のような径が太く長いビスが流通していないため、日本にある既存の細く短いビスのみで構成される接合部では日本の高い耐震基準に照らすと、強度性能的に対応できないことなどが挙げられる。本事業では、径の太い長ビスを用いて、CLTパネル工法用の接合部を開発・普及させることによって、接合方法の合理化、低コスト化を図ることを目的とする。	http://www.mokushin.co.jp/houkoku/202302.pdf	木構造振興㈱	—	03-3585-5595	suzuki@mokushin.com	R4当初 林野庁 補助
	令和4年度CLT建築物等の設計者育成 実物件から学ぶCLT建築講習会	イントラスト㈱	講習会、WEB講習、動画、CLT入門、実物件、実例、事業主、企画、設計、施工、利用者	本事業では、CLT建築物等の設計者等育成を目的として、話題のCLT建築物を映像取材し、WEB配信する方式での講習会を実施した。建物の映像だけでなく、実物件に関与した企画者・設計者・施工者などに狙いや工夫などを語っていただき、CLT建築の奥深さや仕事の達成感等も伝え、設計者等のCLT建築への新規参入の拡大に繋げることを目的とした。	https://clta.jp/document/detail/r4_jittubukkenkaranamasabuctkenchiku_kousyukai/	イントラスト㈱	事業部	042-649-5125	clt_jitsubukken@koushuukai.com	R4当初 林野庁 補助
	中大規模木造建築物における国産材利用拡大のための設計者育成事業	(一社)中大規模木造プレカッタ技術協会	国産材、構築材の国産材活用マニュアル、標準図	中大規模木造件陸物における国産材利用を拡大するために、テキスト・標準図・マニュアル等の作成及び改訂を行った。また、育成事業として「構築材の国産材活用マニュアル」「木の架構と空間のつくりかたセミナー」「中大規模木造設計セミナー」「トラスマニュアル講習会」等の講習会を積極的に開催し、普及を行った。	掲載なし	(一社)中大規模木造プレカッタ技術協会	—	0545-37-2465	contact@precut.jp	R4当初 林野庁 補助
	住宅用金物等を利用した2階建てCLT建物の地震時挙動に関する実験	㈱ドット・コーポレーション 国立大学法人京都大学生存圏研究所	住宅用金物、2階建て	CLTを用いた2階建て延べ面積200㎡程度以下の建築物に、軸組構法住宅の柱と構築材の接合部に使われている金物を用いた構架の耐震性能を明らかにすることを目的とし、①住宅用金物を用いた場合のCLTパネル工法の納まりの検討、②住宅用金物をCLT壁に取り付けた場合の要素実験、③1層試験体での水平加力実験、④要素実験を踏まえた水平加力実験の解析による追跡、⑤実際のプランを様々想定した解析による安全性の確認と安全となる条件の整理を行った。	https://www.rish.kyoto-u.ac.jp/istf/ogoo/wp-content/uploads/2022/04/NE2V80V85VE458BVA4VE5V82V8C4VE5VB9VB84VE5VBAA6VE4BDB08VE5CAE3S5VE7V94VADVE9B78V91VE7V89VAPVE7VADV89VE3V82V92VE5V88VAPVE7V94VADVE3V81V8V93V81V8F2VE9V9A1V8E5V8BVB8V8A1VE3V81V8A6V1VE5V8BVB8VE7V89VAPVE3V81V8VE5V9C0B0KEV9V9C1V8V7VE9V9V9V2VE6V9C0V9V9VE5V8BVB95VE3V81V8A6VE9V9V6V2VE3V81V89V9KE3V82V8VBVE5VAPVE9V9VAPV8V9Q_VSE4V8V9V8V9VE5V8A6V8VE9V9V7V91VE7V89VAPV9V1VE4V8VADV8VE6V8VAD_VE4V8VADV8V9VE6V8VADVE5VADV8V1VE5V9V1V8A1VE9V9VB8_.pdf	㈱ドット・コーポレーション	—	03-5298-6060	data-info@dot-co.jp	R4当初 林野庁 補助
	CLTを含む中高層・中大規模木造建築物の設計・施工者育成推進のための提案-中大規模木造建築物の需要拡大を後押しする設計・施工者への普及啓発-	㈱日経ビービー	木材利用調査、セミナー(木材活用フォーラム)、情報発信(木材活用最新線)	2022年9月に、国内の設計・施工者、不動産関連従事者、有識者を対象に、木材を使った建物に対する消費者意識調査を実施。前年とよの比較や異なる立場による意識の違いを明らかにし、課題の洗い出しを行った。6月17日と10月31日に2回の検討委員会を開催し、CLT関連と低層非住宅・中大規模木造について議論を実施。専門家の知見や国際的な消費者意識調査の内容を活用し、設計者・施工者向けにオンラインセミナーを開催(「木材活用フォーラム2022夏」、「木材活用フォーラム2022冬」)。さらに、個別取材の内容やセミナー講演の模様と「日経アーキテクチャ」に、「日経アーキテクチャ」誌を通じて広く提供。また、WEB特設サイト「木材活用最新線」でも事例、個別取材、国内調査結果解説、セミナーレビューなどを12のコンテンツとして情報発信し、セミナーの誌上レビューも「日経アーキテクチャ」に掲載した。	掲載なし	㈱日経BP	アカウントビジネス1部	03-8611-8031	kmiyake@nikkeibp.co.jp	R4当初 林野庁 補助

実施 年度	事業名	事業主体	キーワード	事業概要	報告書 ダウンロード先 ※	問合せ先	担当			種別
							部署	TEL	メール/問い合わせフォーム※	
2 （ O R 2 4 2 年 度 ）	CLT建築物の大工技能者等の担い手育成事業	(一社) 日本CLT協会	大工技能者、 実務講習	CLTの建築とその他木造建築の施工の主な違い（CLTが他工法の部材（柱、梁）に比べ、パネルで重量物になるため、吊り方など取り扱いに注意しないといけないことなど）となり、重要なポイントとなる建て方を重点的に、基礎知識・建て方の施工手順の習得と、実務講習を実施した。また本年度は多くの方にCLTパネル工法の施工、設計等に興味を持っていただく機会を広く提供することを目的とし、「CLTパネル工法」の裾野を広げるためにWEB講習も開催した。	掲載なし	(一社) 日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info@clda.jp	R4当初 国交省 補助
	CLTを用いた建築物等の事業者向けの普及・広報事業	(一社) 日本CLT協会	CLTから 見える未来 CLTガイド ブック	他の建築物と比較して「CLTだから出来る建築物」を特集し、目を引く建築物を6～7作品抽出し「ここを見てほしいポイント」等を写真を交えた解りやすい解説や、ディテール等を紹介した冊子を作成。CLTの最新情報を掲載し、CLTの魅力を紹介した初めて手にする事業者・一般向けのCLTガイドブックを作成。	https://clda.jp/document/detail/2022_01tlnino https://clda.jp/document/detail/2022_01tdobo https://clda.jp/document/detail/2022_01tdobo	(一社) 日本CLT協会	業務推進部	03-5801-9883	info@clda.jp	R4国交省 補助事業
	CLTによる持続可能な社会の実現に関する普及事業	(一社) 日本CLT協会	持続可能、 Wood City Sweden、CO2 削減、事業 性、SDGs、先 進事例	建設プロジェクトにおける木質化の方針決定を行う民間企業の経営者層あるいは環境関連事業部門及び自治体の意思決定者等向けにCLT採用によるCO2削減効果や技術開発・コスト等の事業性検討に必要な情報を伝える事業を実施。WEBサイト、動画作成及びWoodCitySwedenの取り組みを紹介するワークショップを実施。造・木質構造の建築物の普及に関わる先進事例の調査を実施。	https://clda.jp/document/detail/r4_01niyoryu https://clda.jp/document/detail/r4_01niyoryu https://clda.jp/document/detail/r4_01niyoryu	(一社) 日本CLT協会	業務推進部	03-5801-9883	info@clda.jp	R3補正 林野庁 補助
	CLTの土木利用技術の開発と実用化のための低コストCLT製造技術の検証	(一社) 日本CLT協会	土木、技術開 発、敷板、実 証実験、地盤 改良、防雪 柵、CLT耐久 性試験、プラ ットフォー ム	CLTのさらなる利用拡大に向けて、土木分野での利用を目指し、CLTの土木利用を想定した耐久性等を検証した基礎試験と土木用CLTの材料開発および製品開発を中心とした事業を実施。土木分野に適応したCLTの開発、敷板、防雪柵、プラットフォーム等の製品開発を行った。	https://clda.jp/document/detail/2022_01tdobo https://clda.jp/document/detail/2022_01tdobo https://clda.jp/document/detail/2022_01tdobo	(一社) 日本CLT協会	業務推進部	03-5801-9883	info@clda.jp	R3補正 林野庁 補助
	CLT床遮音性能向上の研究開発	(一社) 日本CLT協会	CLT、床遮 音、重量衝撃 音、軽重量衝撃 音、LH-45、 LL-45、遮音 等級、中大規 模建築物	CLTは、木材があまり使われてこなかった中大規模の建築物などに用いることにより、木材の新たな需要や新しい産業分野の創出に大きな期待が寄せられている。CLTを含め、木造の床はRC造に比べ重量衝撃音で性能が劣ると言われている。そのため、集合住宅やホテル等の建築において木造全般が敬遠されるケースが見られることから、重量衝撃音への対策を整備することが、CLT建築物の普及を進めるうえで非常に重要である。本事業では、CLTパネル工法にて建設したCLT遮音実験棟を使用し、床衝撃音を低減させる設計手法を検討し、RC造と同等な遮音性の得られる仕様を確立させることを目的としている。	https://clda.jp/document/detail/2022_01tsyao https://clda.jp/document/detail/2022_01tsyao https://clda.jp/document/detail/2022_01tsyao	(一社) 日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info@clda.jp	R3補正 林野庁 補助
	CLTパネルのリユースを実施するための性能評価手法の検討	(一社) 日本CLT協会	リユース、半 年間のクリー プ試験、スキ ュー、性能評 価手法の開発	建築物に半年間使用したCLTのリユースのクリープ試験を実施し、載荷したものとしていないものを比較し、強度性能に影響がないかを検証。実際にリユース材を評価するための簡便な方法を開発・提案。当該手法の評価基準の策定・提案。	https://clda.jp/document/detail/2022_01tpane https://clda.jp/document/detail/2022_01tpane https://clda.jp/document/detail/2022_01tpane	(一社) 日本CLT協会	業務推進部	03-5801-9883	info@clda.jp	R3補正 林野庁 補助
	非等厚ラミナで構成されたCLTの強度データ収集	(一社) 日本CLT協会 (国研) 森林研究・整備機構森林総合研究所	非等厚、ラミ ナ、強度性 能、自 由度向上、 開発	現在、「JAS3079直交集成板の日本農林規格」（以下、JAS3079とする）においては、直交集成板（CLT）を構成する各ラミナの厚さは等厚であることとされている。一方、CLT製造時の原料の歩留まり向上やCLTを用いた建築物の設計の自由度向上を図るために、強軸方向の強度性能を効率的に向上させることができる異なる厚さ（非等厚）のラミナで構成されたCLT（以下、非等厚ラミナCLTとする）の開発を推進する。	https://clda.jp/document/detail/2022_01tsout https://clda.jp/document/detail/2022_01tsout https://clda.jp/document/detail/2022_01tsout	(一社) 日本CLT協会	総務企画部	03-5801-9883	info@clda.jp	R3補正 林野庁 補助
	「CLTを用いた中大規模木造建築物の防耐火設計手引き（案）」の作成	(公財) 日本住宅・木材技術センター (一社) 日本CLT協会	防耐火、開口 部、75分準耐 火構造、耐火 構造	CLT建築物の高度な防耐火設計を普及させるためには、防耐火規制に関する知見をまとめた手引きが必要である。本事業では、令和元年度改正の建築基準法のうち、CLTに適用できる内容を整理しながら、実験により防耐火設計上の弱点となりうる「開口部」納まりについて防火上安全な仕様を検証し、建築基準法と検証結果をまとめた防耐火設計手引き案の作成を行った。	https://www.howtec.or.jp/files/lib/4134/202204211723466013.pdf	(公財) 日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7662	mail@howtec.or.jp	R3補正 林野庁 補助
	CLTパネル工法用接合金物の開発、合理化検討事業	(公益) 日本住宅・木材技術センター (一社) 日本CLT協会	接合形式、ア ンケート、プ ロトタイプ の開発、性能検 証	CLTパネル工法による2階建て延べ面積300㎡未満の低層小規模建築物を対象とした、架構形式、接合部位による合理的な接合形式、耐力条件等について整理した。CLTパネル工法の設計、施工実務者等に対するアンケートに基づいて、低層小規模建築物向けの接合金物のプロトタイプの開発に向け、引きボルト方式の接合金物をCLTパネル木口側に用いた場合の性能検証を実施した。	https://www.howtec.or.jp/files/lib/4744/202306231616163559.pdf	(公財) 日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7581	mail@howtec.or.jp	R3補正 林野庁 補助
	CLTパネル工法建築物の地震時限界性能把握を踏まえた耐震基準緩和に関する検討	㈱日本システム設計 京都大学生存圏研究所	倒壊限界、実 大水平加力実 験、倒壊解 析、耐震基準 緩和、接合金 物簡易化	CLTパネル工法建築物については既往の震災・振動台実験等における倒壊事例がないため倒壊限界が不明であり、耐震基準は限定的な知見に基づく安全側の評価とならざるを得ない。倒壊限界を把握することにより耐震基準を緩和でき、接合金物なども簡易なものとする可能性が高い。本事業では3カ年計画の2年目として、倒壊限界の直接的確認と倒壊解析手法検証のための実大静的水平加力実験、地震倒壊解析による震度7級地震動に対する倒壊限界の把握とその検証条件に関する検討、それらの結果に基づく耐震基準緩和内容の検討を行なった。	http://www.nittem.co.jp/b/lan-2	㈱日本システム設計	-	03-3668-0618	webmaster@nittem.co.jp	R3補正 林野庁 補助

実施年度	事業名	事業主体	キーワード	事業概要	報告書ダウンロード先 ※	問合せ先	担当			種別
							部署	TEL	メール/問い合わせフォーム※	
2（ 0 2 4 年 度 度）	非住宅木造建築物等に必要な国産CLT等部材技術開発事業及び普及事業	（一社）中大規模木造プレカット技術協会	CLT耐力壁、高強度柱脚金物、20m超スパン、国産材、JIS仕様、トラストラス、継手	国産材CLT等木質建築部材技術の開発を行った。 ①国産材CLT15倍真壁現わし連続耐力壁の開発 ②鋼板斜めビス留め高耐力柱脚金物の開発 ③20m超スパン対応JIS仕様トラスの継手仕口の開発	掲載なし	（一社）中大規模木造プレカット技術協会	—	0545-37-2465	contact@precut.jp	R3補正 林野庁 補助
	保存処理条件を考慮した直交集成板（CLT）の日本農林規格化に資するデータ収集・調査事業	日本木材防腐工業組合	保存処理CLTのJAS化	現在のCLT建物に耐久性を付与する手法の維持管理のためのシステム作りが遅れていることを指摘し、これ等を解決するにはCLTの耐久性向上が必要である。様々な劣化環境下における各種保存処理CLTの耐久性を明らかにする事及びCLT壁体の層間浸水による劣化リスクと保存処理の有効性を検討し加圧注入処理CLTの日本農林規格に資する資料を収集・整備に取り組んでいる ①保存処理条件の異なるCLTの製造技術の開発と性能強化、②保存処理CLTの規格に求められる製造基準及び品質基準案の作成、③使用環境に対応したCLTの保存処理への耐候性要求把握、④使用環境に対応したCLT保存処理耐久性要求性能把握を行って、直交集成板JAS規格の次回見直し作業において保存処理CLTを対象とする改正とそのJAS製品に与えられる基準強度へのスムーズな反映に資することを目的とした。	http://www.jpwia.or.jp/pages/1/detail=1/b_id=3/r_id=27?block=27	日本木材防腐工業組合	事務局	03-5422-1405	mail@jpwia.or.jp	R3補正 林野庁 補助
	CLT標準ユニットによる普及型木質系中層ビルのプロトタイプ開発	宮城県CLT等普及推進協議会	CLT、LCA、GHG排出量、建設コスト、事務所、共同住宅、ハイブリッド構造	東北大学・前田研究室、堀江建築工学研究所及び宮城県CLT等普及推進協議会が連携して開発を進めているCLTパネルと鉄骨架構によるハイブリッド構造システムを対象として、2タイプの中層木造建築のモデルを設定し、意匠・構造・設備の実施設計まで作成して、CO2固定量・排出量の試算（LCA）、サブライチーンとトレサードを含む材料調達や施工の合理化の検討及び建設コストの試算を行った。	http://miyagi-clt.com/wp-content/uploads/2023/03/bbe7e8426d72e8b5522e1fd8648792ab.pdf	宮城県CLT等普及推進協議会	宮城県森林組合連合会内	022-225-5991	jimukyoku01@miyagi-clt.com	R3補正 林野庁 補助
	CLTパネルと鉄骨架構によるハイブリッド型木造構造システムの開発	㈱堀江建築工学研究所 東北大学大学院工学研究科	CLT、プロトタイプ、ハイブリッド構造システム	CLTパネルと鉄骨架構によるハイブリッド構造システムを対象として、CLTパネルと鉄骨架構の接合金物や構造システムの研究開発、構造解析・構造設計法の検討を行い、非木造建築が主流である中層集合住宅や事務所などを木質化するための建築構造のプロトタイプを提案する目的で実施した。	掲載なし	㈱堀江建築工学研究所 東北大学大学院工学研究科	—	03-3376-1715 022-795-7872	info@horieken.co.jp clt-tuwrcl.archi.tohoku.ac.jp	R3補正 林野庁 補助
2（ 0 3 1 年 度 度）	CLTを実務者から消費者まで幅広く普及拡大を目的とした水平展開事業	（一社）日本CLT協会	講習会、コンテスト、企画支援、相談窓口、住宅性能表示、	より多くのCLT利用を促すため、設計者向け講習会およびCLTアイデアコンテスト等を実施し、全国的に建築物の設計実務者等の育成を実施した。また、CLT建築物の企画・設計段階を対象とする相談窓口、専門家派遣等の支援体制の整備やCLT工法に関連する資料作成・公開を行った。	http://clta.jp/wp-content/uploads/2022/04/R3_CLTtwojiumusakarasyochisayamedababairokukukukakudeiwonokutekitoshitsauiheitenkaijeyou.pdf	（一社）日本CLT協会	業務推進部	03-5801-9883	info@clta.jp	R3当初 林野庁 補助
	企画者・設計者等のCLT活動普及推進検討	NPO法人建築技術支援協会	・設計者等のため ・Web講座	CLTへの関心と参加意欲を高めるためのWeb講座を実施。内容は、特別講演で隈研吉氏による「CLT活用の目的・効果」、林野庁による「新ロードマップ」の解説の後、CLTを使用した施設系建築物の実例をそれに関わった。企画者・設計者、運営者の経験と意見を交すつづけて紹介し、CLT利用の可能性の高さを紹介した。又受講者にアンケート調査を行い受講者の意見を把握することに務めた。	掲載なし	（NPO法人）建築技術支援協会	加納様	03-5689-2911	deve@psats.or.jp	R3当初 林野庁 補助
	中大規模木造建築物の普及促進に関する情報発信	㈱日経BP	CLT建築物等の設計者等育成・技術的支援・資格制度の運用	木材を使った建物に対する消費者意識調査を国内の設計・施工者、不動産関連従事者、有職者を対象に実施し、立場の違いによる意識の違いを明らかにし課題抽出を行った。また、7月と12月に設計者、施工者を対象にしたセミナーを開催。同時に日経アーキテクチュ誌面や日経クロスステック（web）を通して多くの事例紹介を行い、情報発信をした。	掲載なし	㈱日経BP	技術メディア広告部	03-6811-8034	k-ad@nikkeibp.co.jp	R3当初 林野庁 補助
	CLTの特性を活かす平板構成の普及に向けての開発	木構造振興㈱	CLTの双方向性	CLTの幅方向の継手を半剛接合した実大の床を組み、静的載荷試験と振動試験を実施し、7層ウエスタップの性能及びコスト比較を実施。また層間の折版構造の実現を目指し、CLT6ピースでの仮組を実施し、施工面における課題整理。	http://www.mokushin.co.jp/roukoku/202201.pdf	木構造振興㈱	—	03-3585-5595	cozy_in_woodstock@nifty.com	R3当初 林野庁 補助
	10 階建て振動台実験との協同による中高層建築物の安全性の見える化	㈱ドット・コーポレーション 京大学生存圏研究所	10階建て、連層耐力壁、3階建て振動台実験、TailWood	日本の法令を満足するCLTの連層耐力壁を用いた10階建て建物の設計検討、および3階建ての振動台実験による性能検証	http://www.rish.kyoto-u.ac.jp/sf/logo/wp-content/uploads/2022/05/NEZ98085201NE59895BAE598A6A7a1f000e35805808E59A081NE591918ANE698988.pdf	㈱ドット・コーポレーション	—	03-5298-6060	data-info@dot-co.jp	R3当初 林野庁 補助
	CLTを用いた土木利用技術の評価・分析	（一社）日本CLT協会	土木、低コストCLT、LCA、既存構造物、CLT受容性	CLTの土木利用の関する既存研究や既存構造物についての調査を行った土木分野でのニーズを把握し、低コストCLTの開発と同時に並行に利用可能な技術を検討した。また、開発が行われているCLTの土木利用方法の環境負荷量の検証も行い、経済面だけでなく環境面でのCLT利用の優位性についての検討も行った。	http://clta.jp/wp-content/uploads/2022/04/R3_CLTwoodbokuiryougijyutunoseyokubunneeki.pdf	（一社）日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info@clta.jp	R3当初 林野庁 補助
	CLTパネルを面材として用いた木造軸組耐力壁等の開発	木構造振興㈱	木造軸組CLT面材	木造軸組に面材としてCLTパネルを用いた耐力壁の開発	http://www.mokushin.co.jp/roukoku/202202.pdf	木構造振興㈱	—	03-3585-5595	—	R3当初 林野庁 補助

実施年度	事業名	事業主体	キーワード	事業概要	報告書ダウンロード先 ※	問合せ先	担当			種別
							部署	TEL	メール/問い合わせフォーム※	
2（R3年度）	C L T パネル工法の構造計算のモデル化手法、階数制限緩和、プログラム開発に向けた検討	（一社）日本CLT協会 （公財）日本住宅・木材技術センター	モデル化手法、階数制限緩和、プログラム開発	CLTパネル工法の構造計算合理化のためには、一般的なラーメン構造用フレームモデル等と同様な形式を持つ、簡易な構造設計用モデルを構築するためのモデル化手法が必要であり、このための簡易モデルについては、令和2年度事業においてモデル化の提案と基礎的検証を終了している。令和3年度は、令和2年度に提案された簡易モデルを汎用化させるために必要な、モデル要素の設定位置、剛域設定、パラメータの設定手法等を内容とするモデル化手法の開発を行う。 次に、精緻なMSモデル・壁エレメントモデルや簡易モデル等を用いて、構造計算ルート2の見直しを行い、合理的な応力割増係数の設定などを行うことにより、現状のルート2の階数緩和など適用範囲の拡大を目指すした。	http://olta.jp/wp-content/uploads/2022/04/R2_kouzokusaisammondokasyuhoukaissuseigenkanwa.pdf	（一社）日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info*olta.jp	R3当初 林野庁 補助
	環境・ストック活用推進事業のうち、普及・広報に関する事業 CLTを用いた建築物の認知度向上に資する消費者等向け普及・広報事業	（一社）日本CLT協会	普及、広報、一般人	コロナ禍の中、Webを利用したシンポジウムや「CLT建築を知る」終本プレゼンやCLT特設サイト「CLTから見える未来」に3D建築探訪を掲載しCLT建築物の普及・広報事業を行う。	http://olta.jp/wp-content/uploads/2022/04/R2_hukukuhosujigyounokokusyu.pdf	（一社）日本CLT協会	業務推進部	03-5801-9883	info*olta.jp	R3当初 国交省 補助
	令和3年度木造住宅・都市木造建築物における生産体制整備事業（うち、大工技能者等の担い手確保・育成事業）	（一社）日本CLT協会	大工技能者、実務講習	CLTの建築とその他木造建築の施工の主な違い（CLTが他工法の部材（柱、梁）に比べ、パネルで重量物になるため、吊り方など取り扱いに注意しないといけないことなど）となり、重要なポイントとなる建て方を重点的に、基礎知識・建て方前の施工手順の習得と、実務講習を実施した。	掲載なし	（一社）日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info*olta.jp	R3当初 国交省 補助
	CLTを用いた中大規模木造建築物の防火設計手引き（案）の作成	（公財）日本住宅・木材技術センター （一社）日本CLT協会	防火、設計、手引き、マニュアル、中大規模、中高層、CLTパネル工法、耐火、準耐火	令和元年度に施行された改正建築基準法により、従来の準耐火建築物（45分、60分準耐火）の性能を上回る高性能の準耐火建築物（75分、90分準耐火）の建築が可能となった。このため従来、耐火建築物でなければ建築することができなかった中層建築物をCLTの現し仕上げで建築することも可能となった。本事業は、これらのCLTパネル工法による高性能の準耐火建築物の一般的な防耐火仕様（燃えしろ型、被覆型）のほか、防火設計・施工方法を解説した防火設計手引き（案）について検討を行う。	https://www.howtec.or.jp/files/11bs/4134/20240211723466013.pdf	（一社）日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info*olta.jp	R3当初 林野庁 補助
	新しい木質材料を活用した混構造建築物の設計・施工技術の開発	ロングライフビル推進協会	総プロ	5タイプの建築物（RC+木（庁舎・共同住宅）、S+木（事務所・共同住宅）、CLT壁式復興住宅）の設計例を実現させるための設計法や留意点について、構造、防火、耐久性および施工の観点から技術資料をとりまとめる。	未定	公益社団法人ロングライフビル推進協会（BELCA）	開発研究部兼総合企画部	03-5408-9830	—	R3年当初 国交省
	介護施設におけるCLT等の木材活用の促進に関する調査研究事業	（一財）日本総合研究所	介護施設	CLTの導入効果と課題等をアンケート・ヒアリング調査を実施・分析し事業報告書・事例集・活用マニュアルにまとめた。	https://www.jri.or.jp/wp/wp-content/uploads/2022/04/CLT-report.pdf	（一財）日本総合研究所	-	03-6261-6810	https://www.jri.or.jp/inquiry/	R3年当初 厚労省 補助
	CLT 建築物の事業性開発	（一社）日本CLT協会	事業性、CO2、ESG投資、SDGs、事業スケジュール、コスト、性能	デベロッパー等が不動産事業の実施を判断する際にどのような検討を行っているのかを調査し、CLT等の木質材料が採用されるために必要な諸データ・情報を整理し取り纏めた。	http://olta.jp/wp-content/uploads/2022/04/R2ho_CLTjigyouseikaihatujigyounokokusyo.pdf	（一社）日本CLT協会	業務推進部	03-5801-9883	info*olta.jp	R2補正 林野庁 補助
	木造軸組工法におけるCLT 部分利用の構造設計マニュアル（案）の作成	（公財）日本住宅・木材技術センター （一社）日本CLT協会	CLT部分利用、CLT大壁、CLT真壁、CLT水平構面	「木造軸組工法中大規模木造建築物の構造設計の手引き（許容応力度設計編）」（中大規模グレー本）に準拠して、CLTを耐力壁や水平構面で用いる場合の詳細計算法や接合形式の検討を行い、構造設計マニュアル案の取りまとめを行っている。令和3年度は主に下記の①～③について検討、実施をした。①構造設計マニュアル案の作成、②CLT真壁構面試験結果と設計式の比較検証、③CLTを用いた水平構面試験の実施した。	https://www.howtec.or.jp/files/11bs/4131/20240211720544799.pdf	（公財）日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-3647-3930	gijutsu@howtec.or.jp	R2補正 林野庁 補助
	CLTパネル工法建築物の地震時限界性能把握による接合部簡易化・壁量低減等耐震基準緩和に関する検討	㈱日本システム設計 京都大学生存圏研究所	倒壊限界、振動台実験、倒壊解析、耐震基準緩和、接合部簡易化	CLTパネル工法建築物の地震による倒壊限界は従来の木質耐力壁構造に比べて大きいと考えられるが、それが未解明であるため現行の耐震基準は安全側の評価となっている。本事業ではCLTパネル工法建築物の倒壊限界を実験・解析によって把握するとともに、それに基づき設計限界の評価によって可能となる接合部の簡易化、必要壁量の低減等の耐震基準緩和について検討する。3ヵ年計画の1年目として振動台実験を実施した。	http://www.nittom.co.jp/blank-2	㈱日本システム設計	—	03-3668-0618	webmaster*nittom.co.jp	R2補正 林野庁 補助
	保存処理直交集成板（CLT）の日本農林規格化に資するデータ収集・調査事業	日本木材防腐工業組合	保存処理CLT	保存処理CLTをJAS改正時に認証対象とするために品質及び材料強度に関するデータを取得する。	http://www.jwpia.or.jp/pages/1/detail=1/b_id=3/r_id=16&block3-18	日本木材防腐工業会	—	03-3584-0913	mail*jwpia.or.jp	R2補正 林野庁 補助
	低コストCLTと土木利用技術の開発	（一社）日本CLT協会	土木、低コストCLT、技術開発、実証実験	CLTがこれまで活用されてきた建築分野での実績を踏まえ、土木利用の技術開発を行い、CLTの利用の可能性を土木分野へ広げることが目的とした。本年度は①土木用低コストCLTの検討②既存のCLTを利用した土木実証実験を行った。	https://olta.jp/wp-content/uploads/2022/04/R2ho_teicostCLTdobokuriyou.pdf	（一社）日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info*olta.jp	R2補正 林野庁 補助
	C L T 床遮音性能向上の研究開発	（一社）日本CLT協会	遮音、遮音床、床衝撃音、重量衝撃音、軽量衝撃音、透過音、空気音遮断性能、CLT遮音実験棟	CLTを含め、木造の床はRC造に比べ重量衝撃音で性能が劣ると言われている。本事業では、CLTパネル工法にて建設したCLT遮音実験棟を使用し、床衝撃音を抑制し低減させる設計手法を検討し、RC造と同等な遮音性が得られる仕様を確立することを目的としている。本事業は前年度から継続しており、3ヵ年計画の2年目に該当する。	http://olta.jp/wp-content/uploads/2022/04/R2ho_CLTyaonseinoukujukyou.pdf	（一社）日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info*olta.jp	R2補正 林野庁 補助

実施 年度	事業名	事業主体	キーワード	事業概要	報告書 ダウンロード先 ※	問合せ先	担当			種別
							部署	TEL	メール/問い合わせフォーム※	
2（ O R 2 3 1 年 度 度）	建築物で使用したCLTをリユースするための評価方法	（一社）日本CLT協会	リユース、載荷試験、面外曲げ試験、面内曲げ試験、面内せん断試験、面内せん断試験、縦圧縮試験、減圧加圧剝離試験、ブロックせん断試験	建築物に使用したCLTのリユースを積極的に推進するため、荷重が載荷される期間が少ないケース（半年程度）を対象として、直文集成板の日本農林規格に示された性能を簡便に確認するための検査方法、性能評価手法を開発、提案した。	http://clta.jp/wp-content/uploads/2022/04/R2ho_QLTreusejigyohoukokusyo.pdf	（一社）日本CLT協会	業務推進部	03-5801-9883	info@clta.jp	R2補正 林野庁 補助
	鉄骨床梁を併用したCLTパネル耐力壁等の開発	（一社）日本CLT協会 （公財）日本住宅・木材技術センター	鉄骨床梁、CLTパネル耐力壁	令和2年度においては、鉄骨床梁とCLTパネル耐力壁を用いた構造システムによる集合住宅モデルプランを作成し、その構造設計に必要な耐力壁性能、接合部性能、建設コストに関する検討を実施し合理性の高い構造設計法を開発した。令和3年度においては、前年度の成果をもとに事務所ビルなどの建築物の設計に関する構造システムの開発に取り組み、住居系でない多用途な中層大規模建築物に対して合理的な設計方法を開発、提案した。	http://clta.jp/wp-content/uploads/2022/04/R2ho_tokokuyakabariwoweiyoushitadCLTairyokuheki.pdf	（一社）日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info@clta.jp	R2補正 林野庁 補助
	（仮称）「実務者のためのCLT構造設計の手引き」編集事業	（一社）日本CLT協会 （公財）日本住宅・木材技術センター	告示、解説書、実務者、手引き、構造設計	「CLT関連告示等解説書」の告示第611号の条文、逐条解説部分の補足説明と、解説付きのCLTパネル工法ルート1の構造計算例から構成される参考図書を作成し、技術情報として発信することで、設計者が、前記の2つの図書と併せてCLTパネル工法への理解と設計法の習得に取り組み易い環境を整える提案を行った。	https://clta.jp/wp-content/uploads/2022/04/R2ho_jitumasyanotamodCLTkouzukeisantebukihensyuu.pdf	（一社）日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info@clta.jp	R2補正 林野庁 補助
	CLT 建築物の環境性能の評価とエンドユーザーへの周知	（一社）日本CLT協会	CLTパネル工法、LCA、温室効果ガス排出量	CLTパネル工法による建築物のライフサイクルアセスメントを実施し、建材製造、建設工程から100年間の運用後の廃棄工程までの温室効果ガス排出量を算出した。同一設計プランの他工法建築物との比較も行い、CLT建築物の環境性能の優位性を確認した。	http://clta.jp/wp-content/uploads/2022/04/R2ho_CLTkanryouseinoihuyoukaCL.pdf	（一社）日本CLT協会	業務推進部	03-5801-9883	info@clta.jp	R2補正 林野庁 補助
	CLT活用建築物等実証事業	木構造振興㈱ （公財）日本住宅・木材技術センター	CLT接合部強度データ集	CLT接合部126例の強度データ	https://www.howtec.or.jp/files/libs/4063/2023030133058123.pdf	（公財）日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-3647-3930	gijutsu@howtec.or.jp	R2補正、R3 当初 林野庁 補助
			令和2年度当初実証事業	2物件の成果報告	https://www.howtec.or.jp/files/libs/4056/202240955177516.pdf	（公財）日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-3647-3930	gijutsu@howtec.or.jp	R2当初 林野庁 補助
			令和2年度補正実証事業	16物件の成果報告	https://www.howtec.or.jp/files/libs/4055/202240953102671.pdf	（公財）日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-3647-3930	gijutsu@howtec.or.jp	R2補正 林野庁 補助
			経過観察	H26～R2までの実証事業物件について竣工後のアンケート調査内容	https://www.howtec.or.jp/files/libs/4054/202240953029493.pdf	（公財）日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-3647-3930	gijutsu@howtec.or.jp	R2補正、R3 当初 林野庁 補助
			事例、コスト比較、接合詳細	CLT建築物事例集2021 ～CLT活用建築物等実証事例から～ 11ケースの建築事例、利用者の声	https://www.howtec.or.jp/files/libs/4062/20230301330482711.pdf	（公財）日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-3647-3930	gijutsu@howtec.or.jp	R2補正、R3 当初 林野庁 補助
2（ O R 2 2 0 年 度 度）	中高層建築物を中心としたCLT等の木質建築部材の利用促進事業（デベロッパー等への普及）	NP0法人建築技術支援協会	デベロッパー、普及	ディベロッパー等の企画担当者がCLT建築の企画段階で必要とする諸データや情報を整理し、研修等により企画担当者の能力を図った ・4物件の使用者、設計者のインタビュー（住林筑波研究所、砂川印刷、飯能商工会議所、銘建工業㈱本社） ・出前講座（富山市） ・建て方動画作成	https://www.psats.or.jp/PDFfiles/2021CLT-seikahoukoku.pdf	NP0法人建築技術支援協会	—	03-5689-2911	psats@psats.or.jp	R2年当初 林野庁 委託
	CLTパネル工法の構造計算関係規定更新に向けた技術的要件等検討事業	（公財）日本住宅・木材技術センター ㈱日本システム設計	CLTパネル工法、構造計算	「Ⅰ 構造計算関係規定更新に向けた技術的要件の検討」、 「Ⅱ 有開口大版パネル架構に関する補足検討」の2課題を検討した ・小幅パネル架構・大版パネル架構②の許容水平耐力（ルート1） ・集成材梁勝ち架構の許容水平耐力（ルート1） ・鉄骨梁勝ち架構の許容水平耐力（ルート1） ・ルート2、3における構造特性係数Ds・応力割増し係数Rf ・大版パネル架構②の構造モデル設定方法 ・鉄骨梁勝ち構面の水平加力実験	http://www.nittm.co.jp/blank-2	㈱日本システム設計	—	03-3668-0618	webmaster@nittm.co.jp	R2年当初 林野庁 委託
	企画から設計に至る段階への技術的支援	（一社）日本CLT協会	設計者へ技術支援	CLTを用いた建築物の企画から建設まで個別支援を行う。 ・事例調査「日本国外におけるCLの土木利用の調査」	https://clta.jp/document/detail/r1_kikakukaseikeiniitarudemikaihenogijyututekishien/	（一社）日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info@clta.jp	R2当初 林野庁 補助
	木造軸組工法におけるCLT部分利用の構造設計マニュアル、接合部材の開発の検討	（公財）日本住宅・木材技術センター （一社）日本CLT協会	部分利用	・CLT部分利用の類型 ・CLT部分利用を対象とした設計法の検討 ・構造モデルプランの計算例	https://www.howtec.or.jp/files/libs/3786/202107011557219759.pdf	（公財）日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7662	mail@howtec.or.jp	R2当初 林野庁 補助
	CLT建築物の設計者等育成	（一社）日本CLT協会	アイデアコンテスト	・CLT建築物の設計者向け講習会 ・CLTアイデアコンテスト2020	https://clta.jp/document/detail/r2_oikendhikubutunoseikeisyaikusei/	（一社）日本CLT協会	業務推進部	03-5801-9883	info@clta.jp	R2当初 林野庁 補助
	中大規模木造建築物の需要拡大を後押しする設計・施工者への普及啓発	㈱日経BP	中大規模木造	・木材を使った建築物に対する国際意識調査 ・有識者による検討委員会開催 ・講演会／セミナー開催 ・専門誌、Webサイトを活用した情報発信	掲載なし	㈱日経ビーピー	技術メディア広告部	03-6811-8034	k-ad@nikkeibp.co.jp	R2当初 林野庁 補助
	CLTの特性を活かす平版構成の普及に向けての開発	木構造振興㈱	床・屋根へのCLT利用	CLTの双方向性を引き出すための継手接合の検討および設計に必要な強度データの整理	掲載なし	木構造振興㈱	—	03-3585-5595	—	R2当初 林野庁 補助

実施年度	事業名	事業主体	キーワード	事業概要	報告書 ダウンロード先 ※	問合せ先	担当			種別
							部署	TEL	メール/問い合わせフォーム※	
2 0 2 0 年 度	CLTパネル工法ルート2のモデル化、階数制限の緩和についての検討	(公財)日本住宅・木材技術センター (一社)日本CLT協会	ルート2	・構造計算モデルの簡略化 ・高さ方向の緩和検討	掲載なし	(公財)日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7662	mail*howtec.or.jp	R2当初 林野庁 補助
	「CLT による鉄骨造建築物の耐力壁構成技術の開発」鉄骨造建物に組み込むCLT耐震壁の構造設計方法の提案および耐火性能の実験的検討	㈱ドット・コーポレーション 京都大学生存圏研究所	S耐震壁	鉄骨造建物に組み込むCLT耐震壁の構造設計方法の提案および耐火性能の実験的検討	https://is.gd/yuKaIx	㈱ドット・コーポレーション	—	03-5298-6060	data-info*dot[ドット].jp	R2当初 林野庁 補助
	鉄骨床梁や木造軸組と併用したCLTパネル耐力壁及びCLTパネル工法における接合部の開発	木構造振興㈱ (一社)日本CLT協会	鉄骨床壁 木造軸組	・鉄骨床壁を併用したCLT耐力壁の開発 ・木造軸組に面材としてCLTパネルを用いた耐力壁の開発	http://www.mokushin.co.jp/houkoku/202101.pdf	木構造振興㈱/ (一社)日本CLT協会	(一社)日本CLT協会 開発技術部	03-3585-5595 (一社)日本CLT協会 03-5801-9883	(一社)日本CLT協会 info*clta.jp	R2当初 林野庁 補助
	CLT床遮音性能向上の研究開発	(一社)日本CLT協会	床遮音	・遮音実験機の概要及び遮音性能 ・内装による対策の検討、遮音性能の確認 ・構造躯体による対策の検討、遮音性能の確認 ・公開説明会及び感応試験	https://clta.jp/document/detail/r2_clt_yukasyaonseinoukoujyou/	(一社)日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info*clta.jp	R2当初 林野庁 補助
	CLTを用いた既存建築物の耐震補強方法の提案	(一社)日本CLT協会	耐震補強	・既存のCLTを用いた鉄骨補強技術 ・実験による性能把握 ・耐震診断法の適用	https://clta.jp/document/detail/r2_clttaishihohkyouhouhou/	(一社)日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info*clta.jp	R2当初 林野庁 補助
	耐久性向上のための設計・施工マニュアルの整備・技術開発	(公財)日本住宅・木材技術センター	VOC	・12地域でテキストを用いて説明 ・設計・施工マニュアル(耐久性) ・VOCの確認	https://www.howtec.or.jp/files/libs/3181/202003261029093893.pdf	(公財)日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7662	mail*howtec.or.jp	R元当初 林野庁 補助
	CLTを活用した先駆的な建築物の建設等支援	木構造振興㈱ (公財)日本住宅・木材技術センター	実証	CLT建築実証事業報告書(R元補正) ・㈱三栄工業所 ・山長商店㈱ ・日ノ丸産業㈱ ・勝央町 ・南予森林組合 ・㈱采建築社 CLTを活用した建築物等実証事業の成果 ・H26～R2までの74件の経過観察アンケート、まとめ、講評 CLT建築事例集2020～CLT活用建築物等実証事業から～ CLT活用建築物等実証事業に係るCLT接合部強度データ集	https://www.howtec.or.jp/files/libs/3618/202104011903523314.pdf https://www.howtec.or.jp/files/libs/3181/202104011904217709.pdf https://www.howtec.or.jp/files/libs/3551/20210308164326568.pdf https://www.howtec.or.jp/files/libs/3620/202104011904444523.pdf	(公財)日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7662	mail*howtec.or.jp	R元補正 林野庁 補助
	中高層木造へのCLTを利用する場合の保存処理の必要性とその耐久性評価に関する調査研究	日本木材防腐工業組合	フェールセーフTLユニット	・保存処理の必要性検討 ・保存処理CLTの耐久性評価 ・屋外腐蝕試験 ・TLユニット試験	http://www.jw pia.or.jp/files/libs/114/202103191021156713.pdf	日本木材防腐工業組合	—	03-3584-0913	mail*jw pia.or.jp	R元補正 林野庁 補助
	CLTの消費拡大を目的とした土木分野への活用研究	(一社)日本CLT協会	土木、橋	・土木分野におけるCLT活用の検討 ・既往の研究整理と技術開発の確認 ・CLT床版橋調査 ・土木分野における木材利用についてのヒアリング調査	https://clta.jp/document/detail/r1_dobokubunyakaturyou/	(一社)日本CLT協会	業務推進部	03-5801-9883	info*clta.jp	R元補正 林野庁 補助
	住宅・建築物環境対策事業費補助事業(環境ストック活用推進事業のうち、普及・広報に関する事業)	(一社)日本CLT協会	CLT PARK HARUMI	・「CLT晴海プロジェクト」 ・隈研吾設計事務所デザイン監修のCLT材の展示棟内にCLT展示コーナーを設置し広く広報・普及を行う ・都内CLT建築物見学ツアーとセミナー	https://clta.jp/document/detail/r1_cltparkharumi/	(一社)日本CLT協会	業務推進部	03-5801-9883	info*clta.jp	R元補正 林野庁 補助
2 0 1 9 年 度	CLTを用いた制震壁システムの開発及び2時間の耐火性能の要求に適合する耐火被覆仕様の開発	山佐木材㈱	制振壁	・柱梁鉄骨造、中大規模ビル向けのCLTを用い制振壁システムの開発 ・制振壁現わし火災燃焼時の耐火床構造への熱橋の影響	https://woodist.jimdo.com/5E659D9090E6969699%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6/clt/	山佐木材㈱	総務部	0994-31-4141	y-soumu*woodist.co.jp	R元補正 林野庁 補助
	中高層建築物を中心としたCLT等新たな木質建築部材利用促進・定着事業(デベロッパー等への普及)	NPO法人建築技術支援協会	デベロッパー、普及	ディベロッパー等の企画担当者がCLT建築の企画段階で必要とする諸データや情報を整理し、研修等により企画担当者の能力を図った。	https://www.psats.or.jp/PDFfiles/R01CLT-kousyuuukai-seika.pdf	NPO法人建築技術支援協会	—	03-5689-2911	psats*psats.or.jp	R元当初 林野庁 委託
	CLTパネル工法の構造計算関係規定の拡充・合理化検討事業	(公財)日本住宅・木材技術センター ㈱日本システム設計 (一社)日本CLT協会	CLTパネル工法、構造計算	最新の技術的知見を反映して、より汎用性・効率性に優れた建築関係基準を整備する観点から、新たに構造実験及び数値解析等を実施し、CLTパネル工法の構造計算関係規定の拡充・合理化について検討した。 ・梁勝ち架構の許容水平耐力(ルート1)の設定 ・150mm厚小幅パネル架構の許容水平耐力(ルート1)の設定 ・大版パネル架構の許容水平耐力(ルート1)の設定 ・CLT床版の構造計算方法の拡充・合理化 ・斜め壁が存在するときの水平耐力検定方向の検討	http://www.nittem.co.jp/b/blank-2	㈱日本システム設計	—	03-3668-0618	webmaster*nitt em.co.jp	R元当初 林野庁 委託

実施 年度	事業名	事業主体	キーワード	事業概要	報告書 ダウンロード先 ※	問合せ先	担当			種別
							部署	TEL	メール/問い合わせフォーム※	
2 (R 1元 9年 度 度)	CLTを活用した先駆的な建築物の建設等支援	木構造振興㈱ (公財)日本住宅・木材技術センター	実証	各実証事業の ・他工法との比較 ・納まり、耐、接合、構造の検討や開発等	https://www.howtec.or.jp/files/lib/3269/202004211415479466.pdf	(公財)日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7662	mail*howtec.or.jp	H30補正 林野庁 補助
			実証	各実証事業の ・設計概要 ・試験内容、結果 ・その他事項とコスト比較、まとめ等	https://www.howtec.or.jp/files/lib/3271/202004211417358529.pdf					R元当初 林野庁 補助
	CLT建築事例集2019		実証	「CLT建築事例集2019—CLT活用建築物等実証事業から—」冊子作成 ・建築事例 ・利用者の声	「CLT建築事例集2019—CLT活用建築物等実証事業から—」冊子作成 https://www.howtec.or.jp/files/lib/3301/202005141126244295.pdf					R元当初 林野庁 補助
	CLTを用いた建築物の企画から設計に至る段階への技術的支援	(一社)日本CLT協会	設計者へ技術支援	CLTを用いた建築物の企画から建設まで個別支援を実施	https://clta.jp/document/detail/r1.cltkikaku-sekkeishien/	(一社)日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info*clta.jp	R元当初 林野庁 補助
	CLT建築物の設計者等育成	(一社)日本CLT協会 (公財)日本住宅・木材技術センター	設計者育成	・設計者向け講習会実施 ・アイデアコンテスト2019実施 ・構造標準仕様書作成・設計施工マニュアル整備	https://clta.jp/document/detail/r2.cltssekkei-syasekai/	(一社)日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info*clta.jp	R元当初 林野庁 補助
	CLT建築物等の設計者等育成事業	㈱日経BP	中大規模木造	・建築従事者に対する意識調査実施 ・有識者による検討委員会開催 ・講演会/セミナー開催 ・専門誌、Webサイトを活用した情報発信	掲載なし	㈱日経ビービー	技術メディア広告部	03-6811-8034	k-ad*nikkeibp.co.jp	R元当初 林野庁 補助
	柱梁鉄骨造・床CLT構造の建築に用いるローコスト型CLT板の開発	山佐木材㈱	ローコストCLT	床専用ローコストCLTの開発（基準法第37条取得に向けて）	http://clta.jp/wp-content/uploads/2022/01/R2hashiraharitekkozukayacitkouzunokendchikunimochiirulowcost.pdf	山佐木材㈱	総務部	0994-31-4141	y-soumu*woodist.co.jp	R元当初 林野庁 補助
	木造3階建て学校校舎を可能にする軸組併用型CLTパネル工法の開発	木構造振興㈱	3階建て学校校舎・CLTパネル工法+軸組工法	柱、桁とCLTの耐震壁で構成する2層の鉛直構面（張間方向の壁との取り合い部）の水平せん断試験の実施・3階建て学校校舎の試設計と構造解析	掲載なし	木構造振興㈱	—	03-3585-5595	—	R元当初 林野庁 補助
	鉄骨フレームとCLT壁を組み合わせた架構における構造性能および耐火性能を満足する技術の開発	㈱ドット・コーポレーション 京都大学生存圏研究所	混構造、耐力壁、S造耐震壁	鉄骨フレームとCLT壁を組み合わせた架構における構造性能および耐火性能を満足する標準納まりと設計法の開発 ・要素実験 ・1/2スケール構面実験 ・設計法の検討	https://www.rish.kyoto-u.ac.jp/isf/ae69b4bbbf0e58b595fe5a0b19e5f91f8a/	㈱ドット・コーポレーション	—	03-5298-6060	data-info*dot-co.jp	R元当初 林野庁 補助
	中大規模木造に用いるCLTパネル工法用接合部の開発、規格化の検討	木構造振興㈱ (一社)日本CLT協会	中大規模CLTパネル工法の接合部の開発	中大規模木造に用いるCLTパネル工法の引張接合部及びせん断接合部の開発・6階建ての商業施設の試設計を元に荷重を想定。	http://www.mokushin.com/houkokoku/202001.pdf	木構造振興㈱	—	03-3585-5595	—	R元当初 林野庁 補助
	中大規模木造建築の担い手講習テキスト	日本集成材工業協同組合 木構造振興㈱	集成材	木質構造部材の制作（加工）・施工	掲載なし	日本集成材工業協同組合	—	03-6271-0591	https://www.syuseizai.com/contact	R元当初 林野庁 補助
	CLTの屋外使用における耐久性・不燃性措置及び基準の検討	(一社)日本CLT協会	外部現わし仕上げ	・外部にCLT現わしとした物件の調査と現わしとしてし設計できる基準を作成 ・「設計者のためのCLT屋外使用のガイドライン」冊子を作成	https://clta.jp/document/detail/r1.oktokugai-shiyoutaikyuseihunensai/	(一社)日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info*clta.jp	H30補正 林野庁 補助
	「CLT晴海プロジェクト」における広報・普及活動	(一社)日本CLT協会	三菱地所 限研吾監修 CLT展示場 CLTパビリオン	・CLTPARKHARUMIにてCLT展示場をしつらえ ・展示物、子どもプール、PR動画、パンフ配布 ・限研吾インタビュー放映「CLTパビリオンへの思い」	https://clta.jp/document/detail/ae1b0f8830-cltharumiproject/	(一社)日本CLT協会	業務推進部	03-5801-9883	info*clta.jp	H30補正 林野庁 補助

実施年度	事業名	事業主体	キーワード	事業概要	報告書 ※ ダウンロード先	問合せ先	担当			種別
							部署	TEL	メール/問い合わせフォーム※	
2（0H129年度）	C L T建築物の企画段階からの設計支援および設計施工マニュアル等の整備	（一社）日本CLT協会 （公財）日本住宅・木材技術センター	設計支援、設計施工マニュアル	・実物件に対する企画段階からの設計支援 ・施工等マニュアルの作成 ・講習会の実施	https://clta.jp/document/detail/cltskekkeishi/en2017/	（一社）日本CLT協会	総務企画部	03-5801-9883	info@clta.jp	H29当初林野庁委託
	C L T普及促進	㈱日経BP	中大規模木造	・木造、CLTに関する意識調査 ・木造・木質に関するノウハウのハンドブックの作成 ・セミナー、講演会等の開催	http://www.rinya.maff.go.jp/j/mokusan/handbook.html	㈱日経ビーピー	技術メディア広告部	03-6811-8034		H29当初林野庁委託
	直交集成板の防腐・防蟻処理基準の作成	（公財）日本住宅・木材技術センター	防腐、防蟻処理	K 3相当以上の保存処理性能を有するCLTの製造基準と性能基準の作成	http://www.howtec.or.jp/files/libe/2005/2018/04181721192206.pdf	（公財）日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7662	mail@howtec.or.jp	H29当初林野庁委託
	C L T強度データ収集	森林総合研究所 （一社）日本CLT協会 （公社）日本木材加工技術協会	強度性能	告示への基準追加のためのヒノキCLTの強度データ収集	http://www.ffpri.affrc.go.jp/pubs/various/documents/h28c1tkyoudo.pdf	（国研）森林総合研究所	複合材料研究領域	029-829-8292		H29当初林野庁委託
	C L T等接合部データ収集	山佐木材㈱	フィンガージョイント接合、パネルの大型化	CLTパネルを縦継ぎ、横はぎ接合によって、大型パネル化する技術の開発	https://woodist.jindo.com/材料について/cit/	山佐木材㈱	CLT部	0994-31-4141	y-soumu*woodist.co.jp	H29当初林野庁委託
	ツーバイフォー工法におけるCLT活用手法の実務マニュアルの作成	（一社）日本ツーバイフォー建築協会 ㈱梓川設計	壁とCLT床の防火性能、2×4とCLT	・燃えしる設計によるCLT床と2×4壁の接合部の検討 ・CLT活用上の設計・施工の実務者向けガイドブックの作成	https://www.2x4assoc.or.jp/wp-content/uploads/files/news_180501_2.pdf	（一社）日本ツーバイフォー建築協会	—	03-5157-0835	info*2x4assoc.or.jp	H29当初林野庁委託
	CLT設計者・施工者育成	（一社）日本CLT協会	設計施工初心者向けテキスト、講習会、コンテスト	・CLT建築物の設計・施工者育成の体系・内容の検討 ・CLTの実需に結びつく普及・啓発等	https://clta.jp/document/detail/cltskekkeisyasekouyaikusei/	（一社）日本CLT協会	業務推進部	03-5801-9883	info@clta.jp	H29当初林野庁委託
CLTを活用した先駆的な建築物の建設等支援事業	木構造振興㈱ （公財）日本住宅・木材技術センター	実証、事例集、接合部強度	CLTを活用した先駆的な建築物の実証的建築実績を積み重ねることによる実証データの収集	http://www.howtec.or.jp/files/libe/2062/2018/051410334565.pdf	（公財）日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7662	mail@howtec.or.jp	H29当初林野庁補助	
			CLTを活用した建築物等実証事業の成果－これまでの実績と今後の展望－	http://www.howtec.or.jp/files/libe/2061/2018/05141033456821.pdf						
			CLT建築事例集－CLT活用建築物等実証事業から－	http://www.howtec.or.jp/files/libe/1912/2018/03091913051758.pdf						
			CLTを活用した建築物等実証事業に係るCLT接合部強度データベース	http://www.howtec.or.jp/files/libe/1913/2018/03091914068194.pdf						
2（0H168年度）	都市の木質化等に向けた新たな製品・技術の開発・普及委託事業（CLT普及促進）	（公財）日本住宅・木材技術センター （一社）日本CLT協会	設計施工マニュアル、講習会	「CLTを用いた建築物の設計施工マニュアル」の作成に関する検討及びそれを生用した講習会の開催、平成26・27年度林野庁支援事業成果報告会の開催	http://www.howtec.or.jp/files/libe/1306/2017/10061337349827.pdf	（公財）日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7662	mail@howtec.or.jp	H28林野庁委託
	CLT強度データの収集	（国研）森林総合研究所 （国研）建築研究所 宇都宮大学 秋田県立大学 （公社）日本木材加工技術協会 （一社）日本CLT協会	強度性能、告示	CLTの基準強度・許容応力度告示（案）の改正に向け、知見が不十分な強度が与えられなかった範囲の実験を実施し、知見を収集	http://www.ffpri.affrc.go.jp/pubs/various/documents/h28c1tkyoudo.pdf	（国研）森林総合研究所	複合材料研究領域	029-829-8292	—	H28林野庁委託
	高耐力水平荷重を負担できるCLTと横架材で構成する工法の開発	木構造振興㈱	梁付きCLTパネル工法、学校校舎	抑え込み効果を解析しうる設計手法を考案し、土台や横架材へのめり込みの実験、構面試験を行い、構造解析に必要な接合部の強度データの収集	http://www.mokushin.co.jp/28houkoku/2016c1houkokusyo.pdf	木構造振興㈱	—	03-3585-5595	moku*mokushin.com	H28林野庁委託
	CLT等接合部データ収集	㈱ドット・コーポレーション 京都大学生存圏研究所 ㈱竹中工務店技術研究所	耐震補強、S造耐震壁	RC建造物等の耐震補強に適用するCLT耐震壁の適用範囲拡大と普及、鉄骨建造物等の新築建物に適用するCLT耐震壁の実用化・適用方法の検討	https://www.fish.kyoto-u.ac.jp/isf/logos/wp-content/uploads/2019/05/E8V8E9t97E9N87NEE5EBAN81SE5A7G94KEB8ABKZHE4SBAS9BESEFSAKAHL	㈱ドット・コーポレーション	—	03-5298-6060	data-info@dot-co.jp	H28林野庁委託
	CLT を免震策台として使用する CLT 中高層建築物の開発	スターツCAM㈱ 日本大理工学部建築学科	免震、策台、接合部、重ね梁	CLTを免震策台として使用するCLT中高層建築物の開発、CLT部材の重ね梁試験、免震部材とCLT部材の接合試験、偏芯荷重によるCLT免震策台の実大検証試験など	https://www.startscam.co.jp/wp-content/uploads/2019/3/20171207_press_vo3.pdf	スターツCAM㈱	免制震構造研究所	03-3510-2135	—	H28林野庁委託
	ツーバイフォー中高層建築物の実用化に向けた性能検証及び設計・施工技術者のための仕様・技術データの整備	（一社）日本ツーバイフォー建築協会	枠組壁工法、2時間耐火構造、スパン表	2時間耐火構造壁等の実用的な納まりの開発・検証と技術資料の作成、枠組壁工法のCLT床・屋根スパン及び特記仕様書の作成	掲載なし	（一社）日本ツーバイフォー建築協会	—	03-5157-0835	info*2x4assoc.or.jp	H28林野庁委託
	鋼構造オフィスビルのCLT化	山佐木材㈱	CLT床、2時間耐火、被覆、耐火性能	S造に適用するCLT2時間耐火床構造について、外装ファスナーの取り付け方法、パイプシャフト矩形床開口部、床の区画貫通部、鋼材耐火被覆仕様を検討	https://woodiet.jindo.com/%E9%9D%B9%E5%A9%B9%E3%81%BA%E3%81%A6%E3%81%A6/cit/	山佐木材㈱	CLT部	0994-31-4141	y-soumu*woodist.co.jp	H28林野庁委託
CLTを活用した先駆的な建築物の建設等支援事業（CLTを活用した建築物等実証）	木構造振興㈱ （公財）日本住宅・木材技術センター	実証	CLTを活用した先駆的な建築物の実証的建築実績を積み重ねることによる実証データの収集	http://www.howtec.or.jp/files/libe/1283/2017/09291438585491.pdf	（公財）日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7662	mail@howtec.or.jp	H28林野庁補助	
CLT建築物等遮音性能研究開発事業	NPO法人建築技術支援協会	遮音	CLT床仕様の開発、CLT壁の遮音性能基礎データの収集、実物件での遮音性能を測定し、CLTの遮音性能の解説書を作成	http://www.psats.or.jp/PDFfiles/H28QLT-syaon-seinou-houkokusyo%20.pdf	NPO法人建築技術支援協会	—	03-5689-2911	psats@psats.or.jp	H28補正林野庁委託	
CLTパネル工法における住宅省エネ基準対応（寒冷地）のための検討	（一社）日本CLT協会	性能検証、標準仕様	寒冷地での断熱・気密、防露性能の標準仕様を作成。緊結部の金属熱橋や持ち出しバルコニー等の断熱性能、防露性能、内部結露発生防止の納まり	http://clta.jp/wp-content/uploads/2017/2/r1_H28-syounen.pdf	（一社）日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info@clta.jp	H28補正林野庁委託	

実施 年度	事業名	事業主体	キーワード	事業概要	報告書 ダウンロード先 ※	問合せ先	担当			種別
							部署	TEL	メール/問い合わせフォーム※	
2（ H 1 2 5 7 年 度）	木材の新規用途の導入促進 （CLTを活用した建築物等実証）	木構造振興㈱ （公財）日本住宅・木材技術センター	実証	地域材利用拡大に向け、設計・建築等の実証の過程で、新たな発想等を引き出し、普及の問題点や解決方法を明らかにし、具体的な需要につなげた。	https://clta.jp/document/detail/mokuzoukendo/ikukijyun/	（公財）日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7662	mail*howtec.or.jp	H27補正 林野庁 補助
	CLTを用いた木造建築基準の高度化推進事業	（一社）日本CLT協会 （一社）木を活かす建築推進協議会 ㈱日本システム設計	構造設計法、 振動台実験	構造物全体の地震時挙動の把握と、構造計算の妥当性の検証を目的とした3棟の3階建試験体に対する実大震動台実験とCLTパネル工法の構造設計法を提案	http://www.nittom.co.jp/blank-2	㈱日本システム設計	—	03-3668-0618	webmaster*nittom.co.jp	H27 国交省 補助
	防火被覆の効果を考慮した 燃えしろ設計法の合理化に資する検討	日本集成材工業協同組合 （一社）全国LVL協会 木構造振興㈱ 早稲田大学 東京理科大学 校設計集団一級建築士事務所 （一社）日本CLT協会	燃えしろ設計、 防火被覆	従来の燃えしろ設計とメンブレン防火被覆設計を応用した「防火被覆の効果を考慮した燃えしろ設計法」に関する検証・検討	https://clta.jp/document/detail/bookahihukunokuakawokouryoshitaoe/hirosekkeihou/	日本集成材工業協同組合	—	06-6202-9260	info*shuseizai.com	H27 国交省 補助
2（ H 1 2 4 6 年 度）	CLT普及戦略の作成	（一社）日本CLT協会 （公財）日本住宅・木材技術センター	事例調査、需要調査、文献調査、普及促進	CLTの活用事例の調査、国や地方公共団体等におけるデータ収集の取組状況の確認、海外情報収集、CLT需要動向に関するアンケート調査	https://www.howtec.or.jp/files/lib/1308/20171006135538205.pdf	（公財）日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7662	mail*howtec.or.jp	H26 林野庁 委託
	CLT強度データの収集	（独）森林総合研究所 （地独）北海道総合研究機構 （公社）日本木材加工技術協議会 （一社）日本CLT協会	強度性能	層構成が強度性能に与える影響、試験体寸法が強度性能に与える影響、ラミナ性能の把握	http://www.ffpri.affro.go.jp/pubs/various/documents/h26cltkyoudo.pdf	（国研）森林総合研究所	複合材料研究領域	029-829-8292	—	H26 林野庁 委託
	CLT長期挙動データの収集	（独）森林総合研究所 （地独）北海道総合研究機構 （公社）日本木材加工技術協議会 （一社）日本CLT協会	強度性能	国土交通省の建築関係基準の整備に向け、建物の設計に使用可能な長期挙動データを収集	http://www.ffpri.affro.go.jp/pubs/various/documents/h26cltchouki.pdf	（国研）森林総合研究所	複合材料研究領域	029-829-8292	—	H26 林野庁 委託
	CLT等接合部データの収集	木構造振興㈱	接合部性能	建築関係基準の整備に向けたCLTの3層3プライから7層7プライまでの引きボルト接合部のデータを収集	掲載なし	木構造振興㈱	—	03-3585-5595	—	H26 林野庁 委託
	耐火部材開発	山佐木材㈱	CLT床、2時間 耐火、被覆、耐火性能	2時間耐火性能を有する床構造の開発	https://woodist.jindo.com/%E6%9D%90%E6%96%99%E3%81%AB%E3%81%AF%E3%81%B4%E3%81%A6/clt/	山佐木材㈱	CLT部	0994-31-4141	y-soumu*woodist.co.jp	H26 林野庁 委託
	CLT等の新たな製品・技術を活用した建築物の実証	（公財）日本住宅・木材技術センター	実証	建築材料としてCLT等を活用した建築物の建築実績の蓄積及び実証により、普及のための課題点やその解決方法を明らかにした	https://www.howtec.or.jp/files/lib/1308/20171006135229277.pdf	（公財）日本住宅・木材技術センター	研究技術部	03-5653-7662	mail*howtec.or.jp	H26 林野庁 補助
	現し仕上げを前提としたCLT工法接合部の開発	（一社）日本CLT協会	現し用接合部、 耐力試験	CLTパネルの表面に接合具が見えないような接合方法の開発、納まりの検討、接合具のデータ収集や、その接合方法の耐力試験	https://clta.jp/document/detail/arawashishiegeoltssetugoubu/	（一社）日本CLT協会	開発技術部	03-5801-9883	info*clta.jp	H26補正 林野庁 補助
	CLTを用いた木造建築基準の高度化推進	（一社）日本CLT協会 （一社）木を活かす建築推進協議会 ㈱日本システム設計	構造設計法、 振動台実験	小幅パネルによる5階建、大版パネルによる3階建の試験体に対する実大振動台実験と、設計法の体系について検討を進め、特に眼界耐力計算等で用いられる構造モデルについて考え方を示した	http://www.nittom.co.jp/blank-2	㈱日本システム設計	—	03-3668-0618	webmaster*nittom.co.jp	H26 国交省 補助
	CLT（直交集成板）の燃えしろ設計法に関する検討	（一社）日本CLT協会 早稲田大学 校設計集団一級建築士事務所 木構造振興㈱	燃えしろ設計、 炭化速度	CLTに燃えしろ設計を適用することを想定し、燃えしろ設計に必要な諸性能を実験的に把握	https://clta.jp/document/detail/cltmoeshiroekkeiho/	（一社）日本CLT協会	総務企画部	03-5801-9883	info*clta.jp	H26 国交省 補助
2（ H 1 2 3 5 年 度）	木造中高層建築物等の部材開発等支援事業	木構造振興㈱	接合部性能	材料物性（ヤング係数、密度）が引きボルト接合に与える影響、縁距離・端距離・埋め込み長さがLSBに与える影響、ビス接合を用いた床パネルの接合性能を検証	掲載なし	木構造振興㈱	—	03-3585-5595	—	H25 林野庁 委託
	CLT等接合部データの収集	㈱ドット・コーポレーション 京都大学生存圏研究所 ㈱竹中工務店技術研究所	耐震補強	RC造建築物等の耐震工事において、CLTを耐震壁として利用する際の柱・梁架構との接合方法の検討と実験による構造性能の把握	掲載なし	㈱ドット・コーポレーション	—	03-5298-6060	data-info*dot-co.jp	H25 林野庁 補助
	CLTの普及のための総合的データの 収集・蓄積及び検討	（一社）日本CLT協会	各種強度データ・ 物性値	CLTの以下に関する基本的な特性値の解明 1. 面外曲げ2. 面外曲げに対するクリープの調整係数3. 面内曲げ4. 水平せん断5. めりこみ6. 圧縮7. 引張	https://clta.jp/document/detail/cltsougoutek/datenosyusuyuchikuseki/	（一社）日本CLT協会	業務推進部	03-5801-9883	info*clta.jp	H25 林野庁 補助
	強度データ等の収集・分析	（独）森林総合研究所	強度性能	曲げ、せん断、圧縮、引っ張り等に関するCLT強度データの収集	http://www.ffpri.affro.go.jp/pubs/various/documents/h25cltkyoudo.pdf	（独）森林総合研究所	複合材料研究領域	029-829-8292	—	H25補正 林野庁 委託
	長期挙動データの収集・分析	（独）森林総合研究所 （地独）北海道総合研究機構 （一社）日本CLT協会 （公社）日本木材加工技術協議会	強度性能	CLTの曲げ性能について、長期挙動データを収集	http://www.ffpri.affro.go.jp/pubs/various/documents/h25cltchouki.pdf	（独）森林総合研究所	複合材料研究領域	029-829-8292	—	H25補正 林野庁 委託
	CLTパネルを用いたLSB及びビス接合部の データ等の収集・分析	木構造振興㈱	接合部性能	現し接合として有効なラグスクリーボルトについて、基礎的な要素試験と接合部全体の試験の実施、CLTパネル工法の各部位に使う鋼板添え板ビス接合金物の検証	掲載なし	木構造振興㈱	—	03-3585-5595	—	H25補正 林野庁 委託
	床材としてCLTを使用する枠組壁工法建築物の 開発	（一社）日本CLT協会	ツーバイ フォー、床利用	枠組壁工法の床材としてCLTを用いることを目的とし、課題を抽出し、基準化に資する根拠を整理	http://clta.jp/documents/5024/	（一社）日本CLT協会	業務推進部	03-5801-9883	info*clta.jp	H25補正 林野庁 委託

実施 年度	事業名	事業主体	キーワード	事業概要	報告書 ダウンロード先 ※	問合せ先	担当			種別
							部署	TEL	メール/問い合わせフォーム※	
2013年度 （H25年度）	鋼構造オフィスビル床のCLT化	山佐木材㈱	CLT床、接合、せん断、施工性、設計	非住宅建物（特に超高層鋼構造オフィスビル等）の床の構造体への使用に向け、接合方法の検討、せん断試験、施工性の確認、試設計を実施	https://woodlist.jimdo.com/app/download/11100873791/%E3%80%94%E3%97%E9%87%E5%8A%B8%E5%A7%A9%E3%80%95%E6%89%90%E6%9C%E5%A0%B1%E5%91%8A%E6%9B%8B.pdf?t=1503301898	山佐木材㈱	CLT部	0994-31-4141	y-soumu*woodist.co.jp	H25補正 林野庁 委託
	耐火部材開発	木構造振興㈱	準耐火構造	CLTを現して活用した準耐火構造の検討及びその性能に係る実験データの収集	掲載なし	木構造振興㈱	—	03-3585-5595	moku*mokushin.com	H25補正 林野庁 委託
	貫通孔の構造への影響調査	CLT建築推進協議会 木構造振興㈱	貫通孔	CLTに貫通孔を開けた場合の強度等の構造への影響等を調査	掲載なし	木構造振興㈱	—	088-844-9234	moku*mokushin.com	H25補正 林野庁 委託
	CLT等新製品・新技術利用促進のうち 耐久性等品質向上	日本木材防腐工業組合	耐久性	CLT建築物の予想される劣化に対して、耐久設計に不可欠な、加圧注入法、熱湿気特性等の基本物性値、吸放湿特性、経年変化状況を検討	http://www.mokuzaicho.n.org/info/chousa/H26_clt.pdf?sear=9427%E6%97%A5%E6%9C%AC%E6%9C%8E%E6%9D%90%E9%9B%82%E8%85%90%E5%B7%A5%E6%A5%AD%E7%B5%B4%E5%B0%B8%E5%B9%B3%E6%B8%90%25%E5%B8%B4%E5%B8%A6%E6%9E%97%E9%87%E5%B8%B1%E6%A3%B0%E5%A0%A3%E5%A7%B4%E8%A8%97%	日本木材防腐工業組合	—	03-3584-0913	mail*jwpia.or.jp	H25補正 林野庁 委託
	CLTを用いた木構造の設計法に関する検討	㈱日本システム設計 （一社）木を活かす建築推進協議会	構造設計法、 小版パネル、 大版パネル	構法に小版パネルと大版パネルという分類を設定し、構造設計体系を検討・提案した。また、有關口大版パネルについて各種実験により特性を把握した。	http://www.nittom.co.jp/blank-2	㈱日本システム設計	—	03-3668-0618	webmaster*nittom.co.jp	H25 国交省 補助
2014年度 （H25年度）	CLT（Cross Laminated Timber）の 木材利用技術整理	日本CLT協会	物性値	CLTの規格化を見据えたCLTパネルの基礎的把握のための実験と、実用化を見据えた床の音響性能の実験。	http://clta.jp/wp-content/uploads/2017/11/2012CLTmokuzaairiyougijyutuseibiseikaihokokusyo.pdf	（一社）日本CLT協会	業務推進部	03-5801-9883	info*clta.jp	H24 林野庁 補助
	地域木材産業等連携支援	日本CLT協会	技術的課題の 抽出・情報交 換会	日本におけるCLT規格や普及のための技術的課題の抽出し検討、また、情報交換会を実施	掲載なし	（一社）日本CLT協会	業務推進部	03-5801-9883	info*clta.jp	H24 林野庁 補助
	木造中高層建築物仕様作成支援	木構造振興㈱	圧縮試験、 ローリングシ ア、ボルト接 合、せん断金 物	CLT材の圧縮試験及びローリングシア試験の結果を元に引きボルト接合部の設計式を提案。ビス1本あたりの要素試験を実施し、ビス接合部の設計式を提案。せん断金物が引張性能に与える影響を検証。	掲載なし	木構造振興㈱	—	03-3585-5595	—	H24 林野庁 補助
	クロス・ラミネイティッド・ティンバー構法の 損傷限界・安全限界に関する検討	㈱日本システム設計	構造設計法、 実大静的加力 実験	解析手法の検討と共に、振動台実験と同様の実大モデル試験体の静的加力実験を実施し、損傷限界、安全限界の検討に必要なデータ収集、および開口を設けた大版パネルの構面水平加力実験	http://www.nittom.co.jp/blank-2	㈱日本システム設計	—	03-3668-0618	webmaster*nittom.co.jp	H24 国交省 補助
2013年度 （H24年度）	地域材によるクロスラミナパネルの生産と 利用のための調査および課題の抽出	銘建工業㈱	地域材利用 CLT、海外規 格	地域材によるCLTを製造・利活用するため、先行する海外CLTの製造現状や規格についての調査を行い、技術的な課題の抽出整理	掲載なし	銘建工業㈱	技術開発部	0867-42-3660	info*meikenkogyo.com	H23 林野庁 補助
	木造中高層建築物仕様作成支援	木構造振興㈱	接合部性能、 構面の構造性 能	中規模木造建築物を対象として基礎的な設計モデルの作成、各種接合部の検証、実験結果に基づく解析	掲載なし	木構造振興㈱	—	03-3585-5595	—	H23 林野庁 補助
	クロス・ラミネイティッド・ティンバー構法の 損傷限界に関する検討	㈱日本システム設計	構造設計法、 振動台実験	国産スギの小版CLTパネルにより構成した建築物について、壁構面の水平せん断実験並びに3階建て（5階建て相当の積積載）の実大試験体の振動台実験を実施し、耐震性能を確認	http://www.nittom.co.jp/blank-2	㈱日本システム設計	—	03-3668-0618	webmaster*nittom.co.jp	H22補正 国交省 補助